



迫る鼓動、
熱い感動。

白鳥



第36回 大分国際車いすマラソン大会

2016 10/30 (Sun) 10:00

大分県庁前START!

THE 36th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

大会記念誌 MEMORIAL BOOK

開会式 10/29 (Sat) 16:00~
ガレリア竹町ドーム広場

閉会式 表彰式 10/30 (Sun) 13:20~
大分市営陸上競技場





大会会長あいさつ

第36回 大分国際車いすマラソン大会 会長
大分県知事

広瀬 勝貞

HIROSE KATSUSADA

1981年の国際障害者年に、世界で初めて車いすだけのマラソン大会としてスタートした「大分国際車いすマラソン大会」も、今年で36回を数え、盛大に開催することができました。国内外のトップアスリートが目標とする世界最高峰の大会として、また一つ歴史を刻んだところで。

レース当日は、爽やかな秋晴れの青空の下、海外14カ国から44名、国内31都道府県から186名、合計230名の車いすアスリートが自らの限界に挑戦し、213名が完走を果たしました。

マラソンの部男子においては、最速クラスとなる T34/53/54 で、大会7連覇を目指したマルセル・フグ選手(スイス)が2km地点で離脱した後、4人の選手による激しいトップ争いが繰り広げられ、フィニッシュ直前で山本浩之選手(福岡県)が鈴木朋樹選手(千葉県)を僅差で振り切り、日本人として10年ぶり2人目となる優勝を飾りました。大会史上初の日本人ワン、ツーフィニッシュでもありました。

また、T33/52では、佐藤友祈選手(岡山県)が初優勝を飾り、T51では、唯一完走したピーター・ドゥ・プリーズ選手(南アフリカ)が2連覇を果たしました。

一方、女子では喜納翼選手(沖縄県)が初マラソンで初優勝を飾りました。

今大会から、マラソンのスタート時間を1時間早めたことに加え、ハーフマラソンの5kmの関門時間をマラソンと同じ30分間に延長しました。さらに大会史上初となるテレビの実況生中継を通じて、障がい者スポーツの素晴らしさをここ大分から世界に向けて発信することができました。

沿道や競技場で熱い声援を送っていただいた多くの県民の皆様をはじめ、企業、学校、団体などのボランティアの皆様、各関係機関の皆様のご支援のおかげで、無事に大会を終えることができました。心から感謝申し上げます。

結びに、この大会を契機として、障がい者スポーツのより一層の振興と、障がいの有無にかかわらず、全ての人に優しい共生社会の実現に向けた取組が一層進むことを祈念し、発刊のあいさつといたします。

Message from the President

Katusuda Hirose

President
36th Oita International
Wheelchair Marathon
Governor of Oita Prefecture

It is our great pleasure that the Oita International Wheelchair Marathon, which was started in commemoration of the International Year of Disabled persons in 1981 as the first marathon event solely held for wheelchair racers in the world, ended in great success, proudly marking its 36th anniversary this year. Another brilliant page was added to its history as the highest-level marathon many topclass athletes strive for.

On race day under the perfect autumn sky, the total number of 230 athletes, 44 from 14 other countries and 186 from 31 prefectures all over Japan pushed the limits of their abilities and 213 racers among them were able to finish.

After Marcel Hug(Switzerland), aiming at his seventh consecutive championships, retired from the race at 2km from the start, the men' s marathon class T34/53/54 division, the fastest class, observed a hotly contested race among four competitors.

Just before the finish line, Hiroyuki Yamamoto (Fukuoka) beat Tomoki Suzuki (Chiba) by a narrow margin, capping the race with his first victory, the second Japanese winner after 10 years. It was a first marvelous result in the history of this marathon to have two Japanese finishers in the 1st and 2nd places for the first time.

In the men' s marathon class T33/52, Tomoki Sato (Okayama) won his first victory. In the marathon class T51, Pieter Du Preez (South Africa), the only finisher in this division, achieved his second straight victory.

In the women' s division, Tsubasa Kina (Okinawa) won her first championship, although it was her first attempt at marathon. For the first time this year, the race started one hour earlier, and the 5km checkpoint time for half marathon was extended into 30 minutes, the same as that of the marathon.

Furthermore, through the first ever broadcast on TV, I am sure that the greatness of para-sports was dispatched from Oita to the world. Thanks to the kind cooperation and support from the many people cheering along the course and at the stadium, and also from the enterprises, schools, groups, volunteers and many other related organizations, this year' s race was successfully held once again with no big accidents. I would like to extend my deepest appreciation to them all.

I would like to conclude my message by expressing my sincere hope that this racing event will help the development of para-sports, while further promoting the realization of a society where all people can live happily together, regardless of ability or disability.



勝利の瞬間 第36回 大会優勝者



マラソン男子 T34/53/54 優勝

山本 浩之(福岡県)

YAMAMOTO HIROYUKI

1° 26' 02"

「応援してくれる皆さんに勇気と感動を与えられるよう、大分のまちを精一杯走りぬきます」と、出場25回目で初の選手宣誓。レースを「うまくコントロールできた」と振り返り、ベテランの実力を見せ初優勝を飾った。



マラソン男子 T33/52 優勝

佐藤 友析(岡山県)

SATO TOMOKI

1° 49' 32"

リオ・パラリンピックの400m、1,500mの銀メダリスト。「スタミナが切れしんどかった。沿道の声援でなんとかあきらめずにゴールできた」と悔しさを滲ませながらも、「来年は自己ベストを目指したい」と誓った。



史上初のテレビ実況生中継が行われるなか、マラソンで劇的な心理戦を制したのはベテラン・山本浩之選手。
女子は喜納翼選手が初のマラソンで初の栄冠に輝いた。世界最高峰のレースの、勝利の瞬間。



マラソン女子 T34/53/54 優勝

喜納 翼 (沖縄県)

KINA TSUBASA

1° 44' 56"

マラソンでは国内唯一の女子選手。「レース前は心細かった」と語るも、後続を寄せ付けない展開で「練習通りのベストな走りができた」と、初優勝に輝いた。目標タイムも達成し、次世代のホープと期待が注がれた。



マラソン男子 T51 優勝

ピーター・ドウ・プリーズ

(南アフリカ)

PIETER DU PREEZ

2° 30' 53"

2カ月前に右足を骨折するケガを負ったが、ハンデともせずみごと大会新記録で2連覇。結果に満足した笑顔を見せ「本当にうれしい」と語りながら、次の大会では世界記録更新を狙うと意気込んでいる。

勝利の瞬間 第36回 大会優勝者



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝

渡辺 勝 (福岡県)

WATANABE SHO 43' 46"

大会新記録で優勝。来年はマラソン、さらに東京パラリンピックも視野に挑戦を続ける。



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝

野田 昭和 (鳥取県)

NODA AKIKAZU 56' 44"

2年連続4回目の優勝。独走状態が続き、「応援が力になった」と声援へ感謝した。



ハーフマラソン男子 T51 優勝

エルネスト・フォンセカ (コスタリカ)

ERNESTO FONSECA 1° 25' 11"

競技を始めて2年目。練習不足と言いつつも初優勝し、来年は連覇を目指す。





ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝

リュウ・ウェンユン(中国)

LIU WENJUN 52' 05"

3度目の優勝。「リオ・パラリンピック後で体力的にきつかったが声援に背中を押された」。



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝

木山 由加(岡山県)

KIYAMA YUKA 1' 11' 14"

他を寄せ付けない強さを誇り10連覇。「次は日本記録を目指す」と来年の抱負を語った。



新人賞

武村 浩生(福岡県)

TAKEMURA KOKI 50' 52"

ハーフに初出場後5年以内の最速選手。自己ベストも更新し「課題の坂道を克服し次につなげる」と抱負。

大会前

秋の気配が濃くなると、大会の機運も高まる。そして本番4日前から外国人選手が大分入り。事務局や通訳ボランティアらが出迎え、宿泊するホテルで歓迎式典が行われた。



自衛隊支援協定調印式

大会実行委員長 大分県福祉保健部長 陸上自衛隊 第41 普通科連隊 連隊長
草野 俊介 **泉 英夫**
KUSANO SYUNSUKE IZUMI HIDEO



出場最年長の工藤金次郎さん(90歳/徳島県)が広瀬勝貞県知事を表敬訪問。「大分の観衆は名前を呼んで応援してくれる」と出場の喜びを語り、知事に手作りのステンレス製プレートを贈った。



前日、選手たちは大分県庁で参加受付を済ませ臨戦態勢に。17時からは国内外の有力選手6名が記者会見に臨み、大分の感想やレースへの意気込みを語った。

受付・記者会見

受付

10/29 ^{sat} 12:00~
15:30
大分県庁



記者会見

10/29 ^{sat} 17:00~
17:30
ガレリア竹町ドーム広場

インタビューメンバー



アリネ・ホチャ
(ブラジル)
ALINE DOS
SANTOS ROCHA



マリア
デファチマ・フォンセカ
(ブラジル)
MARIA DE FATIMA
FONSECA CHAVES



マルセル・フグ
(スイス)
MARCEL HUG



エレンスト
ヴァン・ダイク
(南アフリカ)
ERNST VAN DYK



山本 浩之
(福岡県)
YAMAMOTO
HIROYUKI



副島 正純
(長崎県)
SOEJIMA
MASAZUMI



開会式

開会式では、丸川珠代大臣が「全身全霊を懸けた戦いにわくわくしている」と挨拶。パレードも行われ、本番の張り詰めた空気はいったんよそに、仲間との出会い、再会を喜ぶ選手の姿があった。



大会会長あいさつ／大分県知事
広瀬 勝貞 HIROSE KATSUSADA



地元市長あいさつ／大分市長
佐藤 樹一郎 SATO KIICHIRO



ごあいさつ／
東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当国務大臣
丸川珠代 MARUKAWA TAMAYO



大分県警察 音楽隊



オムロン・ダイアログ・クワイヤー



選手宣誓
山本 浩之
(福岡県)
YAMAMOTO HIROYUKI





開会式

10/29 ^土 16:00~
_{sat} 16:40
 ガレリア竹町ドーム広場



スタート直前

爽やかな秋晴れの晴天下、カラフルなレース服に着替えた選手たちが続々とスタート地点に集合。その表情に、いよいよ緊張が漲る。家族や仲間に健闘を誓い、スタートラインへ。





スタート!

マラソンは広瀬勝貞大分県知事、ハーフマラソンは鈴木大地スポーツ庁長官の号砲でスタート。大分のまちに、一斉にアスリートが飛び出した。

マラソンスタート

10/30  10:00
大分県庁前



マラソン スターター
大分県知事
広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



ハーフマラソンスタート

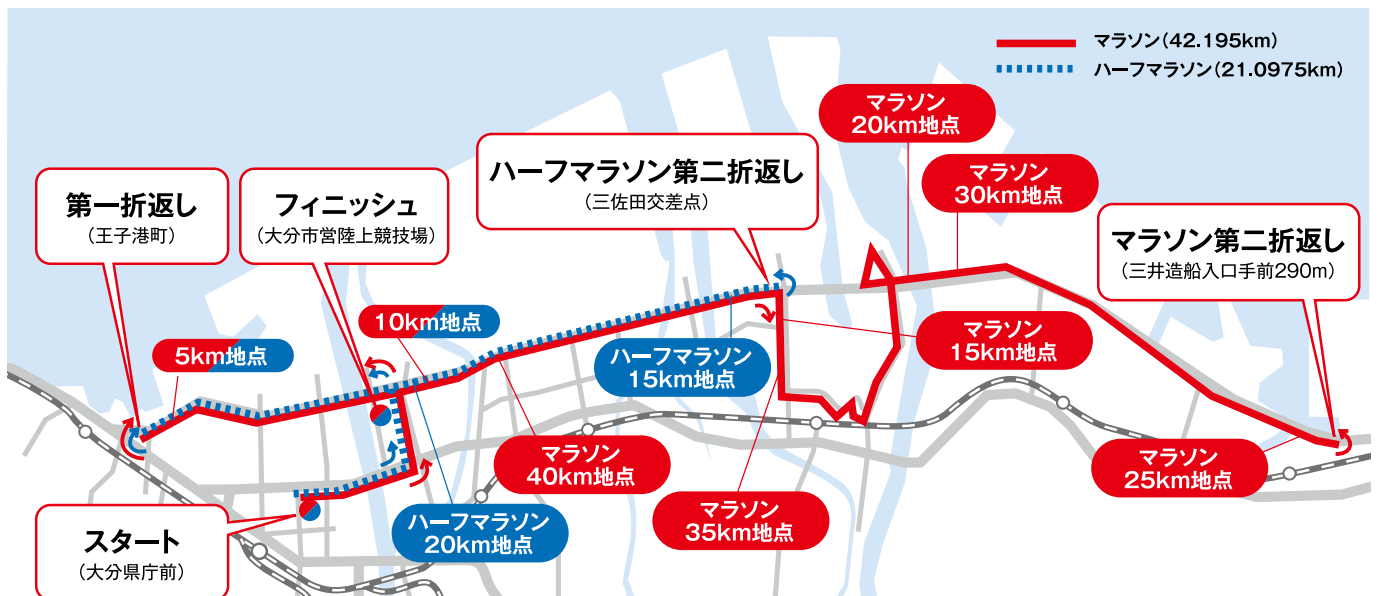
10/30 ^{SUN} 10:03
大分県庁前



ハーフマラソン スターター
スポーツ庁 長官
鈴木 大地
SUZUKI DAICHI



第36回 大会コースマップ



レース

トップが繰り広げる勝利への駆け引き、そしてひたむきに完走を目指す選手たち。
沿道からの声援を追い風に、前を向くアスリートの姿が今年も大きな感動を誘った。



スタートから約4分後、7連覇を目指していたマルセル・フグ選手が棄権するというハプニングがあり、シナリオは急展開。
4人の選手が手に汗握る駆け引きを繰り広げながらレースを牽引した。





最高齢は、第1回から出場の90歳。熊本地震の被災者もいた。それぞれの胸にそれぞれの思いを抱え、フィニッシュを目指す選手たち。そのすべてに、沿道から大きな声援が注がれる。





レース中のライバルたちも、フィールドに帰って来れば一瞬で仲間に戻る。
喜びも悔しさも、皆で分かち合う光景の上に、青空が広がっていた。



閉会式

熱戦が幕を閉じ、静けさが戻った競技場。入賞者に栄光を讃えるトロフィーが授与され、閉会式後は恒例の光景。関係者が温かい拍手で選手を見送った。



閉会あいさつ 大会会長 大分県知事
広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



閉会宣言 大会実行委員長
草野 俊介
KUSANO SYUNSUKE



マラソン審判長
後藤 昌一
GOTO SHOUICHI



ハーフマラソン審判長
小俣 秀之
OMATA HIDEYUKI

閉会式

10/30  13:20~
sun 14:20
大分市営陸上競技場





マラソン男子 T34/53/54 優勝
山本 浩之(福岡県)
 YAMAMOTO HIROYUKI



マラソン女子 T34/53/54 優勝
喜納 翼(沖縄県)
 KINA TSUBASA



マラソン男子 T33/52 優勝
佐藤 友祈(岡山県)
 SATO TOMOKI



マラソン男子 T51 優勝
ピーター・ドゥ・プリーズ(南アフリカ)
 PIETER DU PREEZ



新日本製薬株式会社
 後藤 孝洋
 株式会社丸栄工 大分支店
 竹中 休哉
 コワコワエースト株式会社
 岡本 繁樹
 富士通株式会社
 山田 麻英
 株式会社富士通エクス
 高萩 弘
 株式会社テゾー
 下方 敬子
 三菱商事株式会社
 廣田 康人

閉会式



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝 **渡辺 勝** (福岡県) WATANABE SHO



ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝 **リユー・ウェンユン**(中国) LIU WENJUN



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝 **野田 昭和**(鳥取県) NODA AKIKAZU



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝 **木山 由加**(岡山県) KIYAMA YUKA



ハーフマラソン男子 T51 優勝 **エルネスト・フォンセカ**(コスタリカ) ERNESTO FONSECA



新人賞(右) **武村 浩生**(福岡県) TAKEMURA KOKI





交歓の夕べ



大分県障がい者体育協会 会長
首藤 忍
SHUTO SHINOBU



レースを終えた選手、大会役員、ボランティアら約250名が集ってフィナーレ。
豊後大友宗麟鉄砲隊のパフォーマンスには外国人選手も大盛り上がり。国境を超えた人々が健闘を讃え合い、再会を約束した。



交歓の夕べ

10/30  18:00~
20:00

トキハ会館 5階



協力者・ボランティア



陸上自衛隊第41 普通科連隊



大分県警察本部交通機動隊



陸上自衛隊や大分県警察本部のほか、通訳ボランティア、大分県立芸術文化短期大学の学生、企業ボランティアなど今年も多くの人々の協力で大会がスムーズに運営された。



協力者・ボランティア





THE 36th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

第36回 大分国際車いすマラソン大会 資料編

第36回大分国際車いすマラソン大会 結果概要

●気象状況 (大分陸上競技協会/午前10時発表)

・天候 曇り ・気温 18.1℃ ・風向 北北西 ・風速 1.8m/秒 ・湿度 66%

●レース概況

第36回大分国際車いすマラソン大会は、10月30日(日)午前10時、大分県庁前をスタート、大分市営陸上競技場をフィニッシュとする国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コースで行われた。

当日は、爽やかな秋晴れの青空の下、海外は14か国から44名、国内は31都道府県から186名、計230名の選手が出走。うちマラソン55名、ハーフマラソン158名の計213名が完走した。

マラソン男子、最速クラスの T34/53/54では、大会7連覇を目指したマルセル・フグ選手(スイス)が、2km地点で離脱した後、4人の選手が集団を形成しトップ争いが繰り広げられ、フィニッシュ直前まで山本浩之選手(福岡県)と鈴木朋樹選手(千葉県)が競り合った結果、僅差で山本選手が日本人として10年ぶり2人目となる優勝を飾った。また、大会史上初の日本人ワン、ツーフィニッシュとなった。

T33/52では、佐藤友祈選手(岡山県)が初優勝を飾った。T51では、唯一完走を果たしたピーター・ドゥ・ブリーズ選手(南アフリカ)が2連覇で優勝を飾った。

マラソン女子 T34/53/54では、喜納翼選手(沖縄県)が戦前の予想を覆し、初マラソンで初優勝を飾った。

なお、初出場から5年以内のハーフマラソン国内最速選手に贈られる新人賞については、今回で2回目の出場となる武村浩生選手(福岡県)が受賞した。

●記録等

【マラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	山本 浩之 (福岡県)	1° 26' 02"
T33/52優勝	佐藤 友祈 (岡山県)	1° 49' 32"
T51優勝	ピーター・ドゥ・ブリーズ (南アフリカ)	2° 30' 53"

〔女子〕

T34/53/54優勝	喜納 翼 (沖縄県)	1° 44' 56"
T33/52	出走者なし	
T51	出走者なし	

国内 1 位 山本 浩之 (福岡県) 1° 26' 02"

【ハーフマラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	渡辺 勝 (福岡県)	43' 46"
T33/52優勝	野田 昭和 (鳥取県)	56' 44"
T51優勝	エルネスト・フォンセカ (コスタリカ)	1° 25' 11"

〔女子〕

T34/53/54優勝	リユー・ウェンユン (中国)	52' 05"
T33/52優勝	木山 由加 (岡山県)	1° 11' 14"
T51	出走者なし	

新人賞 武村 浩生 (福岡県) 男子 T34/53/54 10位 50' 52"

マラソンの部 表彰者 / Prize Winners of marathon

クラス別

(1)男子 (T51)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 30' 53"	69	ピーター・ドゥ・プリーズ PIETER DU PREEZ	36	南アフリカ SOUTH AFRICA

(2)女子 (T51)

出走者なし

(3)男子 (T33/52)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 49' 32"	65	佐藤 友祈 SATO TOMOKI	27	岡山県 JAPAN
2	1° 53' 38"	64	サンティアゴ・サンツ SANTIAGO SANTZ	36	スペイン SPAIN
3	1° 54' 17"	67	高田 稔浩 TAKADA TOSHIHIRO	51	福井県 JAPAN

(4)女子 (T33/52)

出走者なし

(5)男子 (T34/53/54)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 26' 02"	2	山本 浩之 YAMAMOTO HIROYUKI	50	福岡県 JAPAN
2	1° 26' 03"	8	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI	22	千葉県 JAPAN
3	1° 26' 05"	4	エレンスト・ヴァン・ダイク ERNST VAN DYK	43	南アフリカ SOUTH AFRICA

(6)女子 (T34/53/54)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 44' 56"	62	喜納 翼 KINA TSUBASA	26	沖縄県 JAPAN
2	1° 45' 43"	63	マルグレット・ヴァン デン ブロック MARGRIET VAN DEN BROCK	42	オランダ NETHERLANDS
3	1° 45' 44"	59	アリネ・ホチャ ALINE DOS SANTOS ROCHA	25	ブラジル BRAZIL

国内 1 位

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 26' 02"	2	山本 浩之 YAMAMOTO HIROYUKI	50	福岡県 JAPAN

ハーフマラソンの部 表彰者／Prize Winners of half marathon

クラス別

(1)男子〈T51〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	1° 25' 11"	433	エルネスト・フォンセカ ERNESTO FONSECA	35	コスタリカ COSTARICA
2	1° 28' 08"	436	長崎 裕也 NAGASAKI YUYA	34	東京都 JAPAN
3	1° 34' 46"	426	清田 慎也 KIYOTA SHINYA	22	熊本県 JAPAN

(2)女子〈T51〉

出走者なし

(3)男子〈T33／52〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	56' 44"	324	野田 昭和 NODA AKIKAZU	35	鳥取県 JAPAN
2	58' 17"	345	松本 直幸 MATSUMOTO NAOYUKI	37	福岡県 JAPAN
3	1° 03' 32"	488	チョン・ジョンデ JEONG JONG DAE	31	韓国 KOREA

(4)女子〈T33／52〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	1° 11' 14"	383	木山 由加 KIYAMA YUKA	32	岡山県 JAPAN

(5)男子〈T34／53／54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	43' 46"	301	渡辺 勝 WATANABE SHO	24	福岡県 JAPAN
2	46' 10"	304	河室 隆一 KAWAMURO RYUICHI	43	大分県 JAPAN
3	46' 23"	339	ジン・ホァ JIN HUA	17	中国 CHINA

(6)女子〈T34／53／54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	52' 05"	482	リユー・ウェンユン LIU WENJUN	31	中国 CHINA
2	52' 50"	317	中山 和美 NAKAYAMA KAZUMI	33	神奈川県 JAPAN
3	53' 22"	342	安川 祐里香 YASUKAWA YURIKA	23	神奈川県 JAPAN

新人賞（初参加から5年以内のハーフ国内1位）

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県／国／地域 Countries／Territories
1	50' 52"	314	武村 浩生 TAKEMURA KOKI	28	福岡県 JAPAN

マラソン クラス別順位／Rankings for Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 30' 53"	69	ピーター・ドゥ・プリーズ	南アフリカ
-	未 完 走	71	井上 聡	愛媛県

世界記録：ハインリッヒ・クーベール (ドイツ) 2° 23' 08" 1995 ベルリン
 日本記録：井上 聡 (愛媛県) 2° 30' 32" 2006 サン・アントニオ
 大会記録：ピーター・ドゥ・プリーズ (南アフリカ) 2° 30' 53" 2016 第36回大分国際

●T51 女子 出走者なし

●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 49' 32"	65	佐藤 友祈	岡山県
2	1° 53' 38"	64	サンティアゴ・サンツ	スペイン
3	1° 54' 17"	67	高田 稔浩	福井県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
4	2° 00' 33"	66	上与那原 寛和	沖縄県
5	2° 25' 05"	68	小幡 健	北海道

世界記録：トーマス・ガイアシュペヘラー (オーストリア) 1° 40' 07" 2008 北京パラリンピック
 日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県) 1° 40' 10" 2008 北京パラリンピック
 大会記録：サンティアゴ・サンツ (スペイン) 1° 43' 46" 2007 第27回大分国際

●T33/52 女子 出走者なし

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 26' 02"	2	山本 浩之	福岡県
2	1° 26' 03"	8	鈴木 朋樹	千葉県
3	1° 26' 05"	4	エレンスト・ヴァン・ダイク	南アフリカ
4	1° 26' 11"	5	西田 宗城	大阪府
5	1° 29' 24"	3	副島 正純	長崎県
6	1° 29' 24"	7	洞ノ上 浩太	福岡県
7	1° 29' 24"	11	久保 恒造	北海道
8	1° 29' 30"	12	ハイツ・フライ	スイス
9	1° 29' 39"	9	吉田 竜太	東京都
10	1° 30' 39"	13	廣道 純	大分県
11	1° 30' 40"	16	吉田 高志	大阪府
12	1° 41' 34"	55	チ・ジドン	中国
13	1° 41' 36"	32	コウ・イチヤン	中国
14	1° 41' 37"	53	ソウ・トウジョウ	中国
15	1° 41' 43"	22	安岡 チョーク	東京都
16	1° 45' 01"	31	佐藤 健	埼玉県
17	1° 45' 08"	17	笹原 廣喜	大分県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
18	1° 45' 08"	15	イ・ユノ	韓国
19	1° 45' 45"	25	安川 第五郎	福岡県
20	1° 45' 45"	33	坂元 幸雄	大分県
21	1° 47' 01"	20	エイトール・ドスサントス	ブラジル
22	1° 47' 55"	27	ホン・スファ	韓国
23	1° 49' 04"	24	ユ・ヒョンデ	韓国
24	1° 52' 22"	29	平澤 三七	長野県
25	1° 52' 25"	28	山口 悟志	愛媛県
26	1° 52' 28"	40	ブレット・マッカーサー	オーストラリア
27	1° 52' 32"	34	永易 久和	神奈川県
28	1° 53' 05"	46	ユ・ヒョンジェ	韓国
29	1° 56' 10"	52	ベンジャミン・ブラウン	カナダ
30	1° 56' 35"	26	山崎 正一	高知県
31	2° 00' 15"	35	池田 康広	京都府
32	2° 01' 33"	44	鎌田 成利	徳島県
33	2° 04' 32"	39	マシュー・デイヴィス	アメリカ
34	2° 05' 33"	30	長田 弘幸	北海道

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
35	2° 07' 58"	57	バク・ユンジエ	韓国
36	2° 10' 07"	43	ピーター・ホーキンス	アメリカ
37	2° 10' 08"	50	及川 幸司	宮城県
38	2° 10' 10"	54	マククリーン・ズィゼニョ	ガーナ
39	2° 11' 28"	36	藤原 修	大分県
40	2° 11' 35"	42	富川 文男	山口県

世界記録：ハインツ・フライ (スイス)

日本記録：洞ノ上 浩太 (福岡県)

大会記録：ハインツ・フライ (スイス)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
41	2° 12' 01"	41	馬本 節男	広島県
42	2° 12' 06"	47	野々村 知幸	愛知県
43	2° 23' 15"	51	川路 昭男	鹿児島県
44	2° 23' 26"	49	小嶋 俊則	愛知県
-	未 完 走	1	マルセル・フグ	スイス

1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

1° 20' 52" 2013 ソウル国際

1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 44' 56"	62	喜納 翼	沖縄県
2	1° 45' 43"	63	マルグレット・ヴァンデンブロック	オランダ
3	1° 45' 44"	59	アリネ・ホチャ	ブラジル

世界記録：マニユエラ・シャー (スイス)
土田 和歌子 (東京都)

日本記録：土田 和歌子 (東京都)

大会記録：マニユエラ・シャー (スイス)
土田 和歌子 (東京都)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
4	1° 46' 25"	60	マリア・デファチマ・フォンセカ	ブラジル
5	1° 58' 20"	61	アリシア・イバラ	メキシコ

1° 38' 07" 2013 第33回大分国際

1° 38' 07" 2013 第33回大分国際

1° 38' 07" 2013 第33回大分国際

ハーフマラソン クラス別順位／Rankings for Half Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 25' 11"	433	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ
2	1° 28' 08"	436	長崎 裕也	東京都
3	1° 34' 46"	426	清田 慎也	熊本県
4	1° 38' 05"	434	平山 健悟	福岡県
5	1° 41' 52"	449	チェ・ジェウン	韓国
6	1° 43' 05"	447	桑田 幸仁	静岡県

日本記録：三浦 尊 (愛知県)
大会記録：三浦 尊 (愛知県)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
7	1° 44' 45"	450	小倉 敬史	神奈川県
8	2° 00' 28"	496	甲斐 邦生	大分県
-	未 完 走	454	清水 佑太	愛媛県
-	未 完 走	495	池田 泰允	大分県
-	未 完 走	500	山本 海斗	大分県

1° 04' 09" 1999 第19回大分国際
1° 04' 09" 1999 第19回大分国際

●T51 女子

出走者なし

●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	56' 44"	324	野田 昭和	鳥取県
2	58' 17"	345	松本 直幸	福岡県
3	1° 03' 32"	488	チョン・ジョンデ	韓国
4	1° 03' 41"	486	グー・スー・ジョン	中国
5	1° 04' 49"	308	キム・ジュニョン	韓国
6	1° 09' 17"	482	今井 義隆	大阪府
7	1° 09' 50"	487	伊藤 竜也	福井県
8	1° 10' 10"	448	平山 丈貴	福井県
9	1° 13' 15"	395	飯嶋 毅洋	大阪府
10	1° 14' 39"	399	松尾 充浩	大阪府
11	1° 19' 32"	425	小出 公典	大分県
12	1° 19' 48"	409	楠田 匠	福岡県
13	1° 20' 01"	396	岩上 豪一	鳥取県
14	1° 20' 24"	407	安野 祐平	鳥取県
15	1° 23' 09"	430	宇佐見 保弘	大阪府
16	1° 24' 43"	424	川久保 一馬	佐賀県

日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県)
大会記録：佐藤 友祈 (静岡県)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
17	1° 24' 47"	423	田濵 寿一	大分県
18	1° 25' 15"	416	比嘉 三男	沖縄県
19	1° 27' 19"	429	阿南 正史	大分県
20	1° 28' 00"	415	関谷 真一	宮崎県
21	1° 28' 42"	494	山田 強	愛知県
22	1° 32' 13"	431	日高 浩輔	大分県
23	1° 32' 56"	419	西島 健一郎	熊本県
24	1° 34' 35"	442	櫻井 悠也	愛知県
25	1° 39' 10"	444	岡崎 茂樹	広島県
26	1° 49' 40"	440	廣瀬 徳一	石川県
27	1° 51' 23"	492	洲鎌 敏美	沖縄県
-	未 完 走	402	ジョナサン・タン	オーストラリア
-	未 完 走	417	キム・スミン	韓国
-	未 完 走	453	工藤 金次郎	徳島県
-	未 完 走	455	山本 孝一	奈良県
-	未 完 走	491	新里 優	大分県

49' 38" 2008 第4回長野
53' 10" 2014 第34回大分国際

●T33/52 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 11' 14"	383	木山 由加	岡山県

日本記録：八巻 智美 (福島県)
大会記録：ジェニー・ランドブラッド (スウェーデン)

1° 03' 09" 2008 第4回長野
58' 03" 2002 第22回大分国際

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	43' 46"	301	渡辺 勝	福岡県
2	46' 10"	304	河室 隆一	大分県
3	46' 23"	339	ジン・ホァ	中国
4	46' 23"	311	ユ・ビュンフン	韓国
5	46' 29"	302	松永 仁志	岡山県
6	46' 29"	325	大津 圭介	福岡県
7	47' 06"	303	渡辺 習輔	大分県
8	48' 59"	313	佐矢野 利明	大分県
9	49' 05"	330	ウエリントン・アドリアーノ	ブラジル
10	50' 52"	314	武村 浩生	福岡県
11	50' 52"	312	百武 強士	佐賀県
12	51' 50"	307	寒川 進	京都府
13	51' 58"	457	リュウ・ボウ	中国
14	52' 05"	306	吉野 誠二	兵庫県
15	52' 05"	308	武山 雄典	北海道
16	52' 09"	394	カルロス・ピエーハ	ブラジル

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
17	52' 09"	332	炭谷 延幸	福岡県
18	52' 10"	310	田中 祥隆	福岡県
19	52' 11"	323	辰巳 晃一	愛知県
20	52' 15"	331	用田 竹司	京都府
21	52' 50"	328	横田 茂	石川県
22	52' 51"	319	藤川 泰博	兵庫県
23	52' 52"	327	渡邊 敏貴	東京都
24	53' 20"	329	西原 健一	高知県
25	53' 44"	336	山口 修平	大分県
26	53' 46"	341	山本 秀明	広島県
27	55' 51"	322	佐野 純一郎	京都府
28	56' 02"	347	橋本 優樹	福岡県
29	57' 05"	349	木村 勇聖	長崎県
30	57' 09"	464	免出 悠希	広島県
31	57' 10"	335	川谷 功	長崎県
32	57' 18"	338	三浦 智晴	大分県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバー Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
33	57' 49"	320	原 雅弘	高知県
34	57' 50"	348	安達 新一	熊本県
35	57' 55"	346	福場 輝昭	山口県
36	58' 36"	333	能島 孝洋	岡山県
37	58' 36"	361	フゴー・ミュラー	スイス
38	58' 51"	316	鈴木 俊光	静岡県
39	1° 00' 20"	479	山北 泰士	佐賀県
40	1° 00' 23"	364	日野浦 紳	広島県
41	1° 00' 44"	384	馬場 和也	京都府
42	1° 01' 34"	353	村上 勝也	佐賀県
43	1° 01' 41"	360	片倉 政人	沖縄県
44	1° 01' 44"	344	ピンス・カビシア	スイス
45	1° 01' 46"	362	山入端 清宗	沖縄県
46	1° 02' 29"	435	イ・ウチャン	韓国
47	1° 04' 09"	366	齋藤 智之	埼玉県
48	1° 04' 32"	352	笹原 拓歩	福岡県
49	1° 04' 47"	350	城 隆志	大分県
50	1° 04' 48"	374	佐藤 隆信	大分県
51	1° 04' 50"	354	小川 敬	宮崎県
52	1° 04' 51"	373	松浦 正治	宮崎県
53	1° 04' 51"	367	鬼村 正人	鳥根県
54	1° 05' 34"	458	廣田 琢磨	愛知県
55	1° 06' 27"	357	塩地 優	大分県
56	1° 06' 42"	390	後 義春	福井県
57	1° 06' 45"	359	カルロス・オリベイラ	ブラジル
58	1° 06' 48"	470	シー・ルフエン	中国
59	1° 06' 52"	493	ソン・ミンル	中国
60	1° 06' 53"	334	那須 広明	鳥取県
61	1° 07' 19"	380	服部 保作	静岡県
62	1° 08' 20"	376	吉浦 繁幸	広島県
63	1° 08' 20"	459	池原 秀雄	沖縄県
64	1° 09' 04"	412	原田 耕一	大分県
65	1° 09' 16"	388	高桑 健	東京都
66	1° 09' 36"	463	松尾 健次	佐賀県
67	1° 09' 37"	368	脇山 陸久	佐賀県
68	1° 10' 41"	439	藤田 太士	鳥根県
69	1° 10' 42"	465	三浦 久人	熊本県
70	1° 10' 43"	386	古代 周	大分県
71	1° 11' 57"	472	新地 亮平	鹿児島県
72	1° 12' 44"	375	市野 隆	静岡県
73	1° 12' 58"	385	津嶋 廣美	宮崎県
74	1° 13' 17"	397	竹内 信広	熊本県
75	1° 13' 53"	387	外山 哲功	宮崎県

日本記録：山本 浩之 (福岡県)
大会記録：渡辺 勝 (福岡県)

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバー Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	52' 05"	482	リユー・ウェンユン	中国
2	52' 50"	317	中山 和美	神奈川県
3	53' 22"	342	安川 祐里香	神奈川県
4	57' 08"	318	ローズマリー・リトル	オーストラリア
5	1° 03' 42"	356	小西 恵子	兵庫県
6	1° 09' 49"	372	山入端 依子	沖縄県

日本記録：畑中 和 (兵庫県)
大会記録：土田 和歌子 (東京都)

●オープン

順位 Rank	記 録 Time	ナンバー Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 47' 27"	484	鶴岡 佳奈	大分県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバー Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
76	1° 14' 12"	404	田中 成明	愛媛県
77	1° 14' 46"	365	後藤 忠正	熊本県
78	1° 15' 13"	468	越智 高士	広島県
79	1° 15' 20"	466	森田 海俊	愛知県
80	1° 15' 22"	393	酒井 俊二	愛知県
81	1° 15' 53"	391	菊谷 清	長崎県
82	1° 15' 59"	381	原野 優季	佐賀県
83	1° 17' 52"	411	加須屋 正和	石川県
84	1° 18' 07"	437	川上 勝三郎	鳥根県
85	1° 18' 16"	414	杉浦 武幸	愛知県
86	1° 18' 23"	398	中神 康浩	熊本県
87	1° 18' 32"	389	大城 盛昭	沖縄県
88	1° 19' 39"	420	津崎 裕之	熊本県
89	1° 19' 42"	358	前野 耕一郎	高知県
90	1° 19' 50"	400	森 勝利	広島県
91	1° 20' 29"	456	赤嶺 政則	沖縄県
92	1° 20' 48"	392	海野 剛	静岡県
93	1° 21' 35"	403	荒牧 孝幸	広島県
94	1° 22' 14"	413	中村 久次	愛媛県
95	1° 24' 21"	406	藤井 正登	東京都
96	1° 25' 19"	418	嘉松 一男	長崎県
97	1° 25' 37"	422	岡田 勇	埼玉県
98	1° 26' 39"	475	内田 琢馬	佐賀県
99	1° 27' 56"	379	橋立 太	福岡県
100	1° 30' 37"	428	森永 忠廣	佐賀県
101	1° 34' 34"	469	荻堂 盛助	沖縄県
102	1° 35' 03"	427	宮田 実	福岡県
103	1° 35' 51"	410	鈴木 誠一	熊本県
104	1° 36' 24"	489	中塚 翔稀	京都府
105	1° 39' 35"	460	井崎 英明	大分県
106	1° 40' 08"	441	矢野 光孝	宮崎県
107	1° 45' 25"	461	木下 厚志	大分県
108	1° 48' 14"	480	吉廣 匡介	大分県
109	1° 49' 15"	473	新宮 孝一	鳥根県
110	1° 57' 31"	451	井上 政一	北海道
-	未 完 走	355	吉川 勇	大分県
-	未 完 走	452	角田 章則	鳥取県
-	未 完 走	462	松本 千太郎	大分県
-	未 完 走	471	下 健三郎	佐賀県
-	未 完 走	474	武久 宏利	大分県
-	未 完 走	476	宇賀治 孝一	大分県
-	未 完 走	498	パッティヤゲ・フェルナンド	スリランカ

40' 54" 2015 2015はまなす
43' 46" 2016 第36回大分国際

順位 Rank	記 録 Time	ナンバー Number Card	氏 名 Name	都道府県/国/地域 Countries/Territories
7	1° 13' 52"	401	金浦 貴子	愛知県
8	1° 15' 25"	405	坂元 智香	大分県
9	1° 26' 56"	483	奥谷 いつ子	愛知県
10	1° 37' 10"	481	今泉 千春	福岡県
11	1° 40' 58"	445	西山 美沙希	大分県

48' 56" 2000 第2回福井
49' 36" 2000 第20回大分国際

第36回大分国際車いすマラソン大会 国、都道府県別の参加者数

THE 36TH Oita International Wheelchair Marathon The Number of Participants by Country or Territory

国内参加者数

Japanese Participants

都道府県名 Prefecture	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
北海道	3		2		5		5
青森県							
岩手県							
宮城県	1				1		1
秋田県							
山形県							
福島県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
埼玉県	1		2		3		3
千葉県	1				1		1
東京都	2		4		6		6
神奈川県	1		1	2	2	2	4
新潟県							
富山県							
石川県			3		3		3
福井県	1		3		4		4
山梨県							
長野県	1				1		1
岐阜県							
静岡県			5		5		5
愛知県	2		7	2	9	2	11
三重県							
滋賀県							
京都府	1		5		6		6
大阪府	2		4		6		6
兵庫県			2	1	2	1	3
奈良県			1		1		1
和歌山県							
鳥取県			5		5		5
島根県			4		4		4
岡山県	1		2	1	3	1	4
広島県	1		8		9		9
山口県	1		1		2		2
徳島県	1		1		2		2
香川県							
愛媛県	2		3		5		5
高知県	1		3		4		4
福岡県	3		12	1	15	1	16
佐賀県			10		10		10
長崎県	1		4		5		5
熊本県			9		9		9
大分県	4		25	3	29	3	32
宮崎県			6		6		6
鹿児島県	1		1		2		2
沖縄県	1	1	8	1	9	2	11
計	33	1	141	11	174	12	186

海外参加者

Foreign Participants

国または地域名 Country or Territory	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
オーストラリア (AUSTRALIA)	1		1	1	2	1	3
ブラジル (BRAZIL)	1	2	3		4	2	6
カナダ (CANADA)	1				1		1
中国 (CHINA)	3		5	1	8	1	9
コスタリカ (COSTARICA)			1		1		1
ガーナ (GHANA)	1				1		1
韓国 (KOREA)	5		6		11		11
メキシコ (MEXICO)		1				1	1
オランダ (NETHERLANDS)		1				1	1
南アフリカ (SOUTH AFRICA)	2				2		2
スペイン (SPAIN)	1				1		1
スリランカ (SRI LANKA)			1			1	1
スイス (SWITZERLAND)	2		2		4		4
アメリカ (U.S.A.)	2				2		2
計	19	4	19	2	38	6	44

参加者（種目集計）

Participants

参加者数 Participants	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Participants 31都道府県	33	1	141	11	174	12
	34		152		186	
海外 Foreign Participants 14か国・地域	19	4	19	2	38	6
	23		21		44	
合計 Total 15か国・地域	52	5	160	13	212	18
	57		173		230	

第36回大分国際車いすマラソン大会実施要綱

1 目的

この大会は、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的とする。

2 名称

第36回大分国際車いすマラソン大会

3 主催

大分県、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、大分市、大分合同新聞社、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会

4 公認

国際パラリンピック委員会

(この大会は、IPC Athletics Approved Eventとして公認を受けている。マラソンについては、IPC Athletics 選手ライセンス登録が完了し、かつ国際クラスを保持する選手の結果及び記録のみ、IPC Athletics の公認対象となる。なお、ハーフマラソンの全結果は、IPC Athletics の公認対象ではない。)

5 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

6 共催

株式会社大分放送

7 後援

外務省、厚生労働省、スポーツ庁、大分県教育委員会、大分市教育委員会、公益財団法人大分県体育協会、一般社団法人大分県身体障害者福祉協会、社会福祉法人大分合同福祉事業団、社会福祉法人太陽の家、社会福祉法人大分県共同募金会、公益社団法人大分県理学療法士協会、NHK 大分放送局、株式会社テレビ大分、OAB 大分朝日放送、株式会社エフエム大分

8 協賛

オムロン株式会社、ソニー株式会社、本田技研工業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社デンソー、株式会社本田技術研究所、株式会社富士通エフサス、富士通株式会社、新日本製薬株式会社、株式会社大分銀行、コカ・コーラウエスト株式会社、株式会社九電工、大分みらい信用金庫、株式会社ジョイフル、キヤノン株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニティーセンター、YKK 株式会社、株式会社シップス、ジブラルタ生命保険株式会社、清水建設株式会社、株式会社エーワン、公益社団法人大分県薬剤師会、株式会社マルミヤストア、中外製薬株式会社、全日本空輸株式会社、社団法人日本福祉車両未来研究会

9 協力

大分県警察本部、陸上自衛隊第41普通科連隊、大分市交通指導員連合会、日本赤十字社大分県支部、国立大学法人大分大学、国立別府重度障害者センター、社会医療法人恵愛会大分中村病院、社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、大分県障害者スポーツ指導者協議会、株式会社日本航空、九州旅客鉄道株式会社

10 日時

平成28年10月29日(土)

11時00分～12時40分 コース下見(大分県庁舎出発)

12時00分～15時30分 選手受付・クラス分け(大分県庁舎)

16時00分～ 開会式(ガレリア竹町ドーム広場)

16時40分 パレード(市内中心部商店街)

17時00分～17時30分 選手記者会見(ガレリア竹町ドーム広場)

平成28年10月30日(日)

8時00分～9時20分 手荷物・生活用車いすの受付(大分城址公園)

8時00分～9時20分 競技用車いすの検定、ロゴチェック
(大分城址公園)

8時00分～9時25分 ウォームアップ(大分市役所北側)

9時25分～9時45分 ブレインアップ(大分市役所東側)

10時00分 マラソンスタート(大分県庁前)

10時03分 ハーフマラソンスタート(大分県庁前)

13時20分～ 閉会式・表彰(大分市営陸上競技場)

18時00分～20時00分 交歓の夕べ(トキハ会館5階)

11 実施種目及びコース

マラソン (42.195km)

大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

ハーフマラソン (21.0975km)

大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

12 参加資格

平成28年10月30日現在、満14歳以上の者で下記の条件を満たす者とする。

【マラソン】

①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者、かつ日本パラ陸上競技連盟に登録した者で、主催者が認定した者

②外国・地域選手については、車いす使用者で、かつ各国の国際パラリンピック委員会に加盟した団体、またはそれに該当する団体に登録した者で、主催者が認定した者

【ハーフマラソン】

①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者

②外国・地域選手については、車いす使用者で主催者が認定した者

13 参加料

マラソン5,000円、ハーフマラソン1,000円とする。

参加料は、レース前日の選手受付において現金で徴収する。

14 競技規則

2016-2017 IPC ATHLETICS 競技規則(大会開催日に適用となる最新の IPC ATHLETICS 競技規則)、平成28年度日本パラ陸上競技連盟競技規則及び別に定める本大会競技規則による。

参加するすべての選手に IPC ATHLETICS 競技規則の広告に関する規程が適用される。

15 クラス分け

(1)マラソン、ハーフマラソンとも以下のクラスに分ける。

T51、T33/52、T34/53/54(3クラス)

(2)クラス分けが必要な選手については、受付において判定する。

なお、この大会で行われるクラス分けは、日本国内では有効であるが、IPC Athletics の国際クラスとしては承認されるものではない。

16 ドーピング検査

本大会では、ドーピング検査を実施する。

17 表彰

(1)マラソン・ハーフマラソンとも男女別・クラス別に1位から3位を表彰する。

(2)マラソンにおいて一定以上の成績をあげた選手に対して、賞金を授与する。金額については、別に定める。

(3)順位決定及び賞金の授与には、IPC Athletics における公認や選手登録の有無は影響しない。

18 申込方法

参加申込書に必要事項を明記し、顔写真2枚を添付の上、平成28年8月31日(水)までに大会事務局あて送付すること(当日消印有効。なお、メールによる申込みの場合は、顔写真の画像ファイルを1枚添付すればよい)。

19 競技中の事故について

競技中に事故が発生した場合には、応急の処置については主催者において実施するが、治療費は原則として選手の負担とする(健康保険証を持参すること)。

また、傷害保険の加入については、主催者において行う。

20 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として競技を実施する。

21 健康管理

出走における健康管理については、自己責任とする。

22 個人情報の取扱いについて

主催者及び大会事務局は個人情報保護に関する法令を遵守する。

なお、取得した個人情報は参加資格の審査、プログラム編成及び作成、応援チラシ等の印刷物の作成、報道機関からの問い合わせ、広報活動、記録発表並びにその他競技運営に必要な用途に限り利用する。

23 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉保健部障害福祉課内、大分県障がい者体育協会に置く。

所在地 〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

電話番号 097-533-6006

F A X 097-506-1740

大分国際車いすマラソン大会事務局メールアドレス

kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp

大分国際車いすマラソン大会ホームページ URL(アドレス)

www.kurumaisu-marathon.com

第36回大分国際車いすマラソン大会競技規則

本大会は、2016-2017 IPC ATHLETICS 競技規則(大会開催日に適用となる最新のIPC ATHLETICS 競技規則)、平成28年度日本パラ陸上競技連盟競技規則及び大会申合わせ事項により実施する。

- 1 本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
- 2 マラソンとハーフマラソンのスタートは、時間差スタートとし、時間差は3分とする(男女共通)。
- 3 競技者は、衣類及び車いすについて、IPC ATHLETICS 競技規則の広告に関する規程を遵守しなければならない。
- 4 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
- 5 本大会では、種目(マラソン・ハーフマラソン)、クラス又は性別の異なる選手の背後を5m以内の距離で追走する行為(ドラフティング)を禁止する。
- 6 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
- 7 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。
- 8 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 9 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 10 競技者は、走行中、腕章をつけた明確に識別できる公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。
- 11 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
- 12 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面またはトラックに接触しないようにしなければならない。
- 13 クラス分けについては、別紙の国際クラス分け表による。
- 14 本大会では、ドーピング検査を実施する。
- 15 関門の制限時間を次のとおり設ける。
(マラソンの部)
5km地点 ……………30分00秒 15km地点 ……………1時間00分00秒
30km地点 ……2時間00分00秒 フィニッシュ地点 ……3時間00分00秒
(ハーフマラソンの部)
5km地点 ……………30分00秒 10km地点 ……………57分00秒
15km地点 ……1時間27分00秒 フィニッシュ地点 ……2時間07分00秒
制限時間を越えた競技者は、関門に到達していなくても、直ちに収容車に収容する。
- 16 水の供給については、次のとおりとする。
(1) 水供給所を次のとおり設ける。
マラソンの部 ……10km、20km、30km、40km 地点付近
ハーフマラソンの部 ……10km、20km(マラソン40km 地点と兼ねる) 地点付近
(2) 主催者が用意するものは水だけとし、清涼飲料水は用意しない。
(3) 競技者は、主催者が設けた場所以外で他人から飲食物やスポンジなどを受け取った場合は、失格とする。なお、主催者が設けた場所では、競技役員の介助を受けてもよい。
- 17 車いすについては、次のとおりとする。
(1) 車いすは最低でも2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし、小さな車輪は、車いすの前方にしなければならない。
(2) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、また2つの後輪の車軸を結んだ幅より広く突き出ているはならない。車いす本体の地面からの高さは最高50cmとする。
(3) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。
(4) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ70cm50cmを超えてはならない。
(5) 各大輪には平らで円形のプッシュリムをただ1つ付けることができる。
ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。
(6) 車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーも使用してはならない。
(7) トラック及び道路競技ではミラーの使用を禁止する。
(8) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認められる。
(9) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
(10) フェアリングの使用または空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。
(11) 車いすは招集場で測定され、競技開始前にその場を離れることはできない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することがある。
(12) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。

【別紙】国際クラス分け表

T51

このクラスの選手は通常、肘関節屈曲、手関節背屈の筋力がグレード5あり、肩関節の筋は筋力低下がみられ、特に大胸筋や上腕三頭筋の筋力はグレード0～3である。通常、体幹の筋力は機能しない。

肘関節の屈筋と、手関節の背屈筋を用いて駆動する。膝の上に顎を置いて、体幹を真っすぐにして座っている。脊髄損傷の神経残存レベルC5～6レベルと同等の活動制限がある。

T33/52

T33

四肢麻痺、三肢麻痺、重度の片麻痺-中等度(非対称性または対称性)の四肢麻痺、またはより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な筋力があり車いすを使用する重度の片麻痺。選手がより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な機能を持つ片麻痺か三肢麻痺の状態を呈しない限り、このクラスにアテトーゼの選手が含まれることは稀である。自立して車いすを推進することができる。

上肢-少なくとも障害のある上肢は伸展とフォロースルーの制限がある痙性グレード2の中等度の制限。障害のある手が円筒状と球状の握りを示すことがある。

体幹-車いすを力強くプッシュする時、前方への体幹の動きは、伸展痙性によってしばしば制限される。痙性グレードは2。

下肢-痙縮グレード3～4。いくつかの明らかな機能が、トランスファー時に観察することができる。介助または歩行支援用具を使って歩行ができるかもしれないが、短距離のみである。

T33とT34の違いは、車いす駆動時の体幹の動きと、手の機能が重要である。もしも、駆動動作時に、すばやい体幹運動を使うこと、または上肢運動の明らかな非対称性、もしくは握りとリリースに非常に貧しい能力を示した場合は、クラスT33である。

片上肢で車いすを駆動する場合、ロングストロークや素早い握り、リリースを行っていても、T33である。

T52

このクラスの選手は通常、肩・肘・手関節の筋力は正常である。手指屈伸筋力は手内筋の萎縮を伴って正常ではない。駆動には肩・肘・手関節を用いている。通常、体幹筋力は機能しない。T53、T54のクラスと同じようなグロブテクニクを用いる場合もある。脊髄損傷の神経残存レベルC7～8と同等の活動制限がある。

T34/53/54

T34

両麻痺-中等度から重度。上肢と体幹の障害(制限と問題)は最小限で機能は良好。

上肢-上肢は、多くの場合、正常の機能を示す。関節可動域の最小限の制限があるが、ほぼ正常なフォロースルーが可能で、投げたり、駆動もほぼ正常である。手の機能は正常で、すべてのスポーツで見られるように、つかみやすい握りが可能である。制限があるとなれば、早く細かい運動で見られる。両麻痺は上肢よりも下肢の方がより痙性が強い。痙性グレード1～2。手、上肢、体幹を機能的に動かすことが可能である。

体幹-痙縮グレード1～2。車いす駆動時の体幹の動きは最小限の制限。いくつかの選手は疲労で痙性が増強することもあるが、適切なポジショニングで克服することができる。立位時、バランスは補助器具を使用しても不良(poor)である。

下肢-中等度から重度。両下肢とも痙性グレードは3～4。通常、補助器具を使用せずに長距離歩行はできない。車いすの駆動では長く、力強い駆動、素早い把持とリリースが可能である。しかし、手の細かい動きが影響を受けるかもしれない。駆動時に、これらの細かい動きは必須ではない。体幹の前方および後方の強い動きは、上肢のストロークをサポートしている。これらの体幹運動が起こらない場合には、体幹はバランスが取れており、上肢の動きのための安定性を提供している。車いすは曲線を走行する時、体幹はバランスを崩すことはない。

T53

このクラスの選手は、正常な上肢機能を持ち、腹筋と下部の背筋は機能しない。腹筋の機能を補うために、体幹を水平に近づけるといった様々なテクニクを用いる。一般的に加速の時には、体幹を下方に保持しておくための腹筋の機能がなため体幹は膝から離れて起きる:駆動中、下方への自動的な体幹の運動はみられない。大抵の場合、代償機能を調整するために駆動サイクルは制限される。脊髄損傷の神経残存レベルT1～7と同等の活動制限がある。

T54

このクラスの選手は、正常な上肢筋力を持ち、体幹をコントロールする能力は部分的なものから正常までの幅を持っている。このグループの選手の中には有効な下肢の筋力を持っている選手もいることがある。リムに駆動の力が加えられた時に、体幹を下方に保持するための正常な体幹コントロールができる。大抵の場合、駆動時のサイクルはスムーズである。

車いす上で身体を起き上がり、回旋する筋力を加えることによって車いすの方向転換をすることができる。脊髄損傷の神経残存レベルT8～S4レベルと同等の活動制限がある。

(※)上記は、日本版クラス分けマニュアルから抜粋したものであり内容が一部異なる場合があります。詳しくは、日本パラ陸上競技連盟ホームページにて最新版をご参照になるか、大会事務局までお問い合わせください。

http://jaafd.org/pdf/committee3/c3_2016_ipc-class-manual_jp.pdf

【第36回大会役員】 (Executive Committee Members)

大会会長	大分県知事		広瀬 勝 貞
副会長	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	会 長	鳥原 光 憲
副会長	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟	会 長	吉松 時 義
副会長	大分市長		佐藤 樹一郎
副会長	大分合同新聞社	代表取締役会長	長野 健
副会長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	会 長	高橋 勉
副会長	大分県障がい者体育協会	会 長	首藤 忍
顧問	オムロン株式会社	代表取締役社長	山田 義 仁
顧問	一般財団法人大分陸上競技協会	会 長	小手川 強 二
顧問	大分県教育委員会	教 育 長	工藤 利 明
顧問	大分市教育委員会	教 育 長	三浦 享 二
顧問	公益財団法人大分県体育協会	会 長	広瀬 勝 貞
顧問	一般社団法人大分県身体障害者福祉協会	会 長	佐藤 一 夫
顧問	社会福祉法人大分合同福祉事業団	理 事 長	長野 健
顧問	社会福祉法人太陽の家	理 事 長	中村 太 郎
顧問	大分県警察本部	本 部 長	松坂 規 生
顧問	陸上自衛隊第41普通科連隊	連 隊 長	泉 英 夫
参 与	大分県土木建築部	部 長	阿部 洋 祐
参 与	大分県警察本部交通部	部 長	板井 英 明
参 与	大分市土木建築部	部 長	木村 忠 孝
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・技術委員長	大久保 春 美
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・医学委員長	陶山 哲 夫
参 与	大分合同新聞社	代表取締役社長	長野 景 一
参 与	大分合同新聞社	常務取締役	神足 博 美
参 与	別府重度障害者センター	所 長	石渡 博 幸
委 員 長	大分県福祉保健部	部 長	草野 俊 介
副委員長	大分市福祉保健部	部 長	江藤 郁
副委員長	大分合同新聞社	コミュニケーション 開発局長	後藤 英二郎
副委員長	一般財団法人大分陸上競技協会	理 事 長	船越 武 典
委 員	大分県教育庁	体育保健課長	井上 倫 明
委 員	大分県警察本部交通部	交通規制課長	三浦 一 也
委 員	大分県警察本部交通部	交通機動隊長	久保田 定 良
委 員	大分中央警察署	署 長	穴井 克 宜
委 員	大分東警察署	署 長	後藤 昭 三
委 員	大分市福祉保健部	障害福祉課長	原田 耕 一
委 員	大分市教育委員会事務局	スポーツ・健康教育課長	永田 佳 也
委 員	大分合同新聞社	コミュニケーション開発局 イベント事業一部長	甲斐 浩 司
委 員	一般財団法人大分陸上競技協会	総務部長兼女性部長	羽田野 明 美
委 員	大分県障害者スポーツ指導者協議会	会 長	堀川 裕 二
委 員	別府重度障害者センター	運動療法士長	木畑 聡
委 員	社会福祉法人太陽の家	健康推進課長	富永 亮
委 員	大分身体障害者陸上競技協会	会 長	佐藤 隆 信
委 員	通訳ボランティア Can-do	代 表	後藤 恵 子
委 員	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	医学委員	中村 太 郎

【国際パラリンピック委員会】(IPC-Athletics)

Technical Delegate (技術代表) 三井 利仁

【競技役員】(Race Officials)

(◎は主任)

総務	船越 武典				
総務員	田崎 弘宣	羽田野明美	高橋 順一	上杉 貴志	
	橋本 和秀 (日本パラ陸上競技連盟)				
技術総務	石橋 壽利	円本 宗秋			
ジュリー	糸長 晴治	岡松 眞明	河野 信治	濱本 俊夫	
	廣田 博子 (日本パラ陸上競技連盟)				
審判長	後藤 昌一 (マラソン)	小俣 秀之 (ハーフ)			
監察員	◎稲津 喜英 (マラソン A)	渡邊 仙蔵 (マラソン B)	佐藤 敏郎 (マラソン C)	大神 孝雄 (マラソン C)	
	◎下城 重喜 (ハーフ A)	田中 義博 (ハーフ B)			
決勝審判員	◎田崎 弘宣 (兼)	東 富雄	石井マサ子	阿南 和美	
	添田 順子				
	◎瀧 俊伸 (ハーフ)	西 親則	松崎 安男	石川 康壽	
	西村 義弘				
計時員	◎原 俊介 (マラソン)	石田 元彦	栗林 敏勝	高橋 孝一郎	
	◎三上 忠明 (ハーフ)	石井 正見	増村 栄彦	波多野 正夫	
写真判定員	◎志賀 哲哉	三代 照良	山本 豊		
トランスポンダー係	◎渡邊 健太 (兼)				
スターター	◎榮木 一				
記録員	◎永松 千恵子	中島 益章	秦 卓司	長瀬 寛	
	渡邊 健太				
報道係	◎大西 竜一	徳光 久	堀田 幸忠		
競技者係	◎坂本 智美 (マラソン)	村上 孝生	安東 寿子	仲摩 勝春	
	財津 美紀夫	園田 明美	小野 誠司	江田 友樹	
	伊藤 由紀子				
	◎稲垣 清市 (ハーフ)	田中 繁	三代 寿子	佐藤 吉明	
	平山 勝治	阿部 光佳	宮川 喜久生	柳井 國明	
	日高 千紘				
外国競技者係	◎丸尾 直彦	衛藤 昭	石丸 由美子	岩本 真理子	
気象計測員	◎羽田野 二郎 (兼)				
役員係	◎安部 明美	大重 幹男	一尾 美保		
庶務係	◎財津 廣記	松浦 利美	尾野 耕一	瀧 岑生	
	吉村 孝義	松野 孝治	姫野 昭彦	佐藤 陽子	
	仲摩 昇				
マーシャル	◎中野 明美	幸重 和治	濱崎 義日出	長光 一則	
	山口 美利				
用器具係	◎田中 邦夫	柴山 広	羽田野 二郎		
収容者係	◎足立 完治	日名子 義生	河野 勝彦	和田 誠一	
医務係	◎中村 政子				
	大分大学医学部	大分中村病院	日本赤十字社大分県支部	社会福祉法人太陽の家	新別府病院
	農協共済別府リハビリテーションセンター				
シャペロン	◎伊東 清信	首藤 昭光	三宅 美智子	金丸 和浩	
	鳥倉 秀聖	柳井 幸子	小野 哲史		
クラス分け	日本パラ陸上競技連盟クラス分け委員				
車いす検定	橋本 和秀 (日本パラ陸上競技連盟)				
補助員係	◎石井 知由美				

関門役員

マラソン 5 km	◎川下 喜代人	村西 栄二	森 誠一	
ハーフ 5 km	◎佐藤 慎司	森本 秀治	鳴海 きくみ	
第一折返し点	◎柴田 和己	宮成 昭義		
マラソン10km	◎高瀬 哲生	堤 紘一	宮崎 保敏	井上 達夫
	後藤 信介	甲斐 正寿	國廣 幸子	
ハーフ 10km	◎高瀬 順一	阿南 憲治	諸田 義信	財津 高喜
	後藤 憲行	川上 末喜	小野 千里	
ハーフ第二折返し点	◎戸曾 正博	大矢 久雄	岡田 真一郎	
マラソン15km	◎甲斐 強	判田 剛	菅田 俊介	高司 龍二
	上久保 晃	高山 定		
ハーフ 15km	◎久寿米木 雄二	河野 富穂	松門字 金雄	矢幡 俊典
	工藤 早苗			
マラソン20km	◎吉川 正文	須磨 長禧	井上 淳之助	久保 裕治
	坂本 真由美			
ハーフ 20km	◎杉本 和之	明石 敦郎	幸 文教	佐藤 晃
	川野 恵子	中村 健治		
マラソン中間点	◎小野 長次	野田 一重	河津 智顕	
25km	◎梶原 清美	志賀 良信	山口 計	高司 浩一郎
	磯田 美恵子			
マラソン第二折返し点	◎佐藤 留雄	長峰 徳幸		
30km	◎足立 達哉	甲斐 忠行	坂巻 諄	首藤 晴美
	副田 博文	神崎 真一		
35km	◎板井 新一	東本 孝	渡辺 利彦	廣津 久子
40km	◎今野 利洋	内田 貞美		

給水係

10km	◎宮脇 清夫			
20km(マラソン)	◎横濱 正	大戸 功雄	廣津 強	橋本 瑠美
30km	◎染矢 陸	梶原 五男	溝口 誠志	小間 敏子
40km	◎川野 浩	竹内 邦弘	山本 利光	大成 忍
	◎甲斐 浩嗣	立藤 整	武内 三朗	松田 さやか

途中審判

◎柴北 育昌			
城崎交差点	熊谷 明	沖田 磨依	
津留交差点	田中 嘉弘	植田 倫正	
商業高校前交差点	大成 千草	飯干 順一	
中島十条交差点	松浦 良一	浅野 佳代子	
新川交差点	後藤 正元	山田 義高	
浜町交差点	藤沢 利光	藤丸 隆士	
春日浦交差点	高瀬 亮太	小野 湧太	
王子町交差点	中野 弘治	神田 浩樹	
新日鉄前交差点	瀧石 裕一		
三海橋西交差点	後藤 透		
三海橋東交差点	新宮 眞二		
三佐田交差点	酒井 宏	高瀬 政寛	
下鶴崎交差点	奥下 美保		
住化南門交差点	後藤 信徳	小松 英樹	
徳島ガード下	佐藤 勝人	山路 康弘	
大野川大橋入口交差点	渡邊 和也		
大分医療センター入口交差点	首藤 麻希		
竹下入口交差点	村上 康利		
久原入口交差点	加藤 吏沙		
大在公共ふ頭入口交差点	仲築間 寛		

その他

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認 障害者スポーツ指導者(大分県障害者スポーツ指導者協議会)

【大会スケジュール】

時刻	10月29日(土)	10月30日(日)
8:00		00 ウォームアップ
9:00		25 選手整列開始 40 交通規制開始 57 スタート地点整列完了
10:00		00 マラソンスタート 03 ハーフマラソンスタート
11:00	00 コース下見	45 ハーフ トップフィニッシュ見込
12:00	40 選手受付・クラス分け (大分県庁舎)	20 マラソン トップフィニッシュ見込
13:00		10 ハーフ フィニッシュ地点閉鎖 00 マラソン フィニッシュ地点閉鎖
14:00		20 閉会式(表彰式) (大分市営陸上競技場)
15:00		20
16:00	00 開会式～パレード (大分市ガレリア竹町ドーム広場) 40	
17:00	00 選手記者会見 30 (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
18:00		00 交歓の夕べ (トキハ会館5階)
19:00		
20:00		00

【開会式次第】

平成28年10月29日（土） ガレリア竹町ドーム広場

順序	式次第	時刻	備考
1	オープニングコンサート	15：20～	オムロンダイアログクワイヤー
2	協賛企業紹介	15：55	
3	開式通告	16：00	ファンファーレ（大分県警察音楽隊）
4	大会会長あいさつ	16：01	大会会長 大分県知事
5	地元市長あいさつ	16：05	大会副会長 大分市長
6	来賓あいさつ	16：09	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣 丸川珠代
7	主催者紹介	16：15	
8	選手宣誓	16：17	山本浩之選手（ファンファーレ）
9	閉式通告	16：19	

【開会式関連イベント】

イベント	時刻	備考
パレード	16：20 ～16：40	ガレリア竹町ドーム広場～赤レンガ通商店街 ～セントポルタ中央町商店街～ガレリア竹町ドーム広場

【スタート次第】

平成28年10月30日（日） 大分県庁前

順序	式次第	時刻	備考
1	競技役員・協力者集合	7：30	一般財団法人大分陸上競技協会審判員（大分市庁舎中庭）
2	ウォームアップ開始	8：00	
3	競技役員集合	9：00	
4	ウォームアップ終了	9：25	
5	選手整列開始	9：25	
6	スタート地点交通規制開始	9：40	
7	選手整列完了	9：45	
8	スタート地点選手誘導開始	9：50	
9	選手ラインナップ完了	9：57	
10	マラソンスタート	10：00	
11	ハーフマラソンスタート	10：03	

【閉会式次第】

平成28年10月30日（日） 大分市営陸上競技場

順序	式次第	時刻	備考
1	式典係員・協力者集合	12:20	
2	選手団・役員集合開始	13:00	
3	選手団・役員集合完了	13:15	
4	式典準備完了	13:15	
5	開式通告	13:20	ファンファーレ
6	成績発表(ハーフマラソンの部)	13:21	ハーフマラソン審判長 一般財団法人大分陸上競技協会
7	表彰(ハーフマラソン)	13:26	表彰者 大会役員・来賓
	男子 T51 (1位~3位)		
	女子 T33/52 (1位~3位)		
	男子 T33/52 (1位~3位)		
	女子 T34/53/54 (1位~3位)		
男子 T34/53/54 (1位~3位)			
8	成績発表(マラソンの部)	13:36	マラソン審判長 一般財団法人大分陸上競技協会
9	表彰(マラソン)	13:41	表彰者 大会役員・来賓
	男子 T51 (1位~3位)		
	男子 T33/52 (1位~3位)		
	女子 T34/53/54 (1位~3位)		
	男子 T34/53/54 (1位~3位)		
10	表彰(大分県知事賞) マラソン国内 1位 ハーフマラソン 新人賞	13:58	大分県知事
11	大会会長あいさつ	14:00	大会会長 大分県知事
12	閉会宣言	14:05	ファンファーレ
13	閉式通告	14:06	
14	選手退場	14:20	

【交歓の夕べ次第】

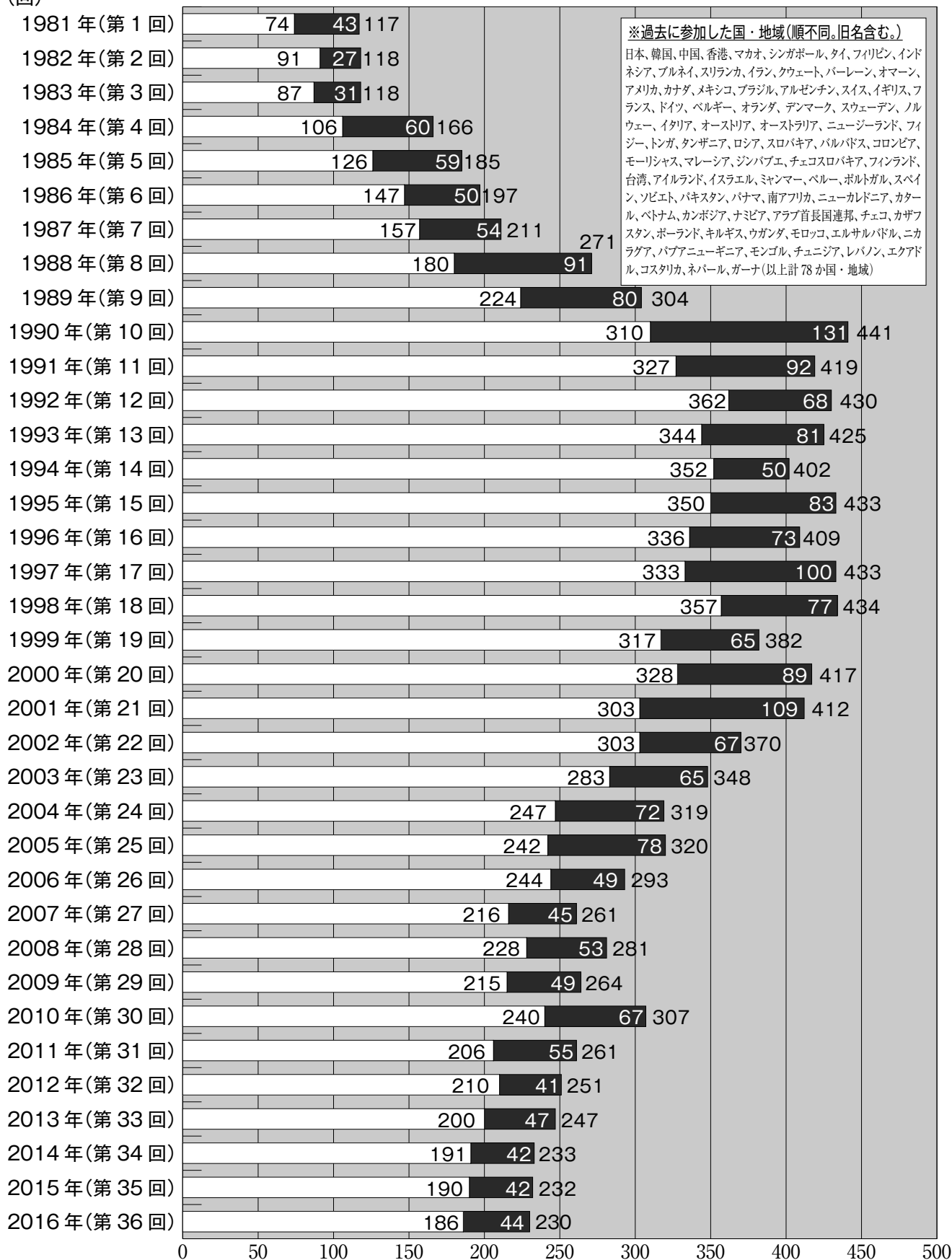
平成28年10月30日（日） トキハ会館5階

順序	式次第	時刻	備考
1	受付開始	17:00	
2	あいさつ・乾杯	18:00	
3	閉会	20:00	

参加者数の推移

(回)

□ 国内選手 ■ 海外(外国・地域)選手



※過去に参加した国・地域(順不同。旧名含む。)
 日本、韓国、中国、香港、マカオ、シンガポール、タイ、フィリピン、インドネシア、ブルネイ、スリランカ、イラン、クウェート、バーレーン、オマーン、アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、スイス、イギリス、フランス、ドイツ、ベルギー、オランダ、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、イタリア、オーストリア、オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、トンガ、タンザニア、ロシア、スロバキア、バルバドス、コロンビア、モーリシャス、マレーシア、ジンバブエ、チェコスロバキア、フィンランド、台湾、アイルランド、イスラエル、ミャンマー、ベルー、ポルトガル、スペイン、ソビエト、パキスタン、パナマ、南アフリカ、ニューカレドニア、カタール、ベトナム、カンボジア、ナミビア、アラブ首長国連邦、チェコ、カザフスタン、ポーランド、キルギス、ウガンダ、モロッコ、エルサルバドル、ニカラグア、バプアニューギニア、モンゴル、チュニジア、レバノン、エクアドル、コスタリカ、ネパール、ガーナ(以上計78か国・地域)

※36回までの参加延べ人数 [国内選手 8,612人 / 国外(外国・地域)選手 2,329人 = 合計 10,941人]

年／大会		国内									参加 都道府 県数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女		
1981年	第1回大会	72	2	74				72	2	74	14
1982年	第2回大会	86	5	91				86	5	91	19
1983年	第3回大会	42	4	46	40	1	41	82	5	87	22
1984年	第4回大会	60	2	62	41	3	44	101	5	106	26
1985年	第5回大会	79	2	81	44	1	45	123	3	126	27
1986年	第6回大会	91	5	96	49	2	51	140	7	147	25
1987年	第7回大会	84	4	88	66	3	69	150	7	157	29
1988年	第8回大会	101	7	108	71	1	72	172	8	180	26
1989年	第9回大会	117	13	130	92	2	94	209	15	224	36
1990年	第10回記念大会	155	20	175	130	5	135	285	25	310	41
1991年	第11回大会	173	19	192	130	5	135	303	24	327	41
1992年	第12回大会	199	23	222	136	4	140	335	27	362	43
1993年	第13回大会	183	15	198	143	3	146	326	18	344	43
1994年	第14回大会	186	14	200	148	4	152	334	18	352	43
1995年	第15回大会	176	10	186	161	3	164	337	13	350	43
1996年	第16回大会	164	10	174	160	2	162	324	12	336	44
1997年	第17回大会	168	15	183	147	3	150	315	18	333	43
1998年	第18回大会	173	16	189	165	3	168	338	19	357	43
1999年	第19回大会	165	15	180	134	3	137	299	18	317	42
2000年	第20回記念大会	172	16	188	136	4	140	308	20	328	40
2001年	第21回大会	162	15	177	122	4	126	284	19	303	40
2002年	第22回大会	162	15	177	123	3	126	285	18	303	41
2003年	第23回大会	161	12	173	104	6	110	265	18	283	37
2004年	第24回大会	131	11	142	101	4	105	232	15	247	39
2005年	第25回大会	123	14	137	103	2	105	226	16	242	39
2006年	第26回大会	146	13	159	83	2	85	229	15	244	39
2007年	第27回大会	128	12	140	73	3	76	201	15	216	36
2008年	第28回大会	136	14	150	76	2	78	212	16	228	38
2009年	第29回大会	136	11	147	66	2	68	202	13	215	37
2010年	第30回記念大会	144	13	157	81	2	83	225	15	240	37
2011年	第31回大会	128	7	135	68	3	71	196	10	206	37
2012年	第32回大会	134	7	141	64	5	69	198	12	210	37
2013年	第33回大会	131	10	141	55	4	59	186	14	200	37
2014年	第34回大会	128	11	139	49	3	52	177	14	191	32
2015年	第35回大会	133	12	145	43	2	45	176	14	190	32
2016年	第36回大会	141	11	152	33	1	34	174	12	186	31
大会合計		4,870	405	5,275	3,237	100	3,337	8,107	505	8,612	1,279

年／大会		海外									海外参加国数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女		
1981年	第1回大会	38	5	43				38	5	43	13
1982年	第2回大会	24	3	27				24	3	27	12
1983年	第3回大会	14	1	15	14	2	16	28	3	31	13
1984年	第4回大会	25	3	28	26	6	32	51	9	60	21
1985年	第5回大会	33	5	38	20	1	21	53	6	59	19
1986年	第6回大会	24	3	27	20	3	23	44	6	50	18
1987年	第7回大会	22	3	25	25	4	29	47	7	54	19
1988年	第8回大会	44	14	58	31	2	33	75	16	91	30
1989年	第9回大会	30	14	44	34	2	36	64	16	80	24
1990年	第10回記念大会	43	17	60	65	6	71	108	23	131	36
1991年	第11回大会	43	8	51	38	3	41	81	11	92	32
1992年	第12回大会	33	7	40	26	2	28	59	9	68	29
1993年	第13回大会	43	3	46	32	3	35	75	6	81	31
1994年	第14回大会	26	5	31	17	2	19	43	7	50	26
1995年	第15回大会	39	10	49	31	3	34	70	13	83	41
1996年	第16回大会	33	8	41	30	2	32	63	10	73	32
1997年	第17回大会	40	8	48	46	6	52	86	14	100	27
1998年	第18回大会	31	9	40	32	5	37	63	14	77	26
1999年	第19回大会	31	3	34	30	1	31	61	4	65	25
2000年	第20回記念大会	47	7	54	28	7	35	75	14	89	29
2001年	第21回大会	49	6	55	46	8	54	95	14	109	27
2002年	第22回大会	26	5	31	33	3	36	59	8	67	26
2003年	第23回大会	21	3	24	36	5	41	57	8	65	19
2004年	第24回大会	24	8	32	36	4	40	60	12	72	17
2005年	第25回大会	26	9	35	40	3	43	66	12	78	19
2006年	第26回大会	16	5	21	24	4	28	40	9	49	15
2007年	第27回大会	14	2	16	25	4	29	39	6	45	14
2008年	第28回大会	15	1	16	30	7	37	45	8	53	14
2009年	第29回大会	16	2	18	28	3	31	44	5	49	15
2010年	第30回記念大会	22	3	25	38	4	42	60	7	67	19
2011年	第31回大会	16	2	18	32	5	37	48	7	55	15
2012年	第32回大会	12	2	14	24	3	27	36	5	41	13
2013年	第33回大会	12	3	15	27	5	32	39	8	47	15
2014年	第34回大会	8	5	13	25	4	29	33	9	42	13
2015年	第35回大会	8	2	10	27	5	32	35	7	42	14
2016年	第36回大会	19	2	21	19	4	23	38	6	44	14
大会合計		967	196	1,163	1,035	131	1,166	2,002	327	2,329	772

年／大会		合 計									参加 国数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女		
1981年	第1回大会	110	7	117				110	7	117	14
1982年	第2回大会	110	8	118				110	8	118	13
1983年	第3回大会	56	5	61	54	3	57	110	8	118	14
1984年	第4回大会	85	5	90	67	9	76	152	14	166	22
1985年	第5回大会	112	7	119	64	2	66	176	9	185	20
1986年	第6回大会	115	8	123	69	5	74	184	13	197	19
1987年	第7回大会	106	7	113	91	7	98	197	14	211	20
1988年	第8回大会	145	21	166	102	3	105	247	24	271	31
1989年	第9回大会	147	27	174	126	4	130	273	31	304	25
1990年	第10回記念大会	198	37	235	195	11	206	393	48	441	37
1991年	第11回大会	216	27	243	168	8	176	384	35	419	33
1992年	第12回大会	232	30	262	162	6	168	394	36	430	30
1993年	第13回大会	226	18	244	175	6	181	401	24	425	32
1994年	第14回大会	212	19	231	165	6	171	377	25	402	27
1995年	第15回大会	215	20	235	192	6	198	407	26	433	42
1996年	第16回大会	197	18	215	190	4	194	387	22	409	33
1997年	第17回大会	208	23	231	193	9	202	401	32	433	28
1998年	第18回大会	204	25	229	197	8	205	401	33	434	27
1999年	第19回大会	196	18	214	164	4	168	360	22	382	26
2000年	第20回記念大会	219	23	242	164	11	175	383	34	417	30
2001年	第21回大会	211	21	232	168	12	180	379	33	412	28
2002年	第22回大会	188	20	208	156	6	162	344	26	370	27
2003年	第23回大会	182	15	197	140	11	151	322	26	348	20
2004年	第24回大会	155	19	174	137	8	145	292	27	319	18
2005年	第25回大会	149	23	172	143	5	148	292	28	320	20
2006年	第26回大会	162	18	180	107	6	113	269	24	293	16
2007年	第27回大会	142	14	156	98	7	105	240	21	261	15
2008年	第28回大会	151	15	166	106	9	115	257	24	281	15
2009年	第29回大会	152	13	165	94	5	99	246	18	264	16
2010年	第30回記念大会	166	16	182	119	6	125	285	22	307	20
2011年	第31回大会	144	9	153	100	8	108	244	17	261	16
2012年	第32回大会	146	9	155	88	8	96	234	17	251	14
2013年	第33回大会	143	13	156	82	9	91	225	22	247	16
2014年	第34回大会	136	16	152	74	7	81	210	23	233	14
2015年	第35回大会	141	14	155	70	7	77	211	21	232	15
2016年	第36回大会	160	13	173	52	5	57	212	18	230	15
大会合計		5,837	601	6,438	4,272	231	4,503	10,109	832	10,941	808

歴代優勝者とその記録

	マラソン				ハーフマラソン			
	男		女		男		女	
	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位
第1回	—	—	—	—	ゲオルグ・フロイント	宇田津 幸男	マーシャ・ビバード	中村 広美
	—	—	—	—	オーストリア	大阪府	アメリカ	鹿児島県
第2回	—	—	—	—	1° 01' 46"	1° 12' 42"	1° 21' 43"	1° 45' 20"
	—	—	—	—	リック・ハンセン	松井 順一	モニカ・ベテルストロム	坂元 りつ子
第3回	—	—	—	—	カナダ	長野県	スウェーデン	大阪府
	—	—	—	—	58' 30"	1° 08' 05"	1° 13' 26"	1° 35' 56"
第4回	グレコル・ゴロンバック	山本 行文	キャンデイス・ケープル	—	ポール・ファン・ウインケル	永尾 嘉章	幸塚 直子	—
	西ドイツ	大分県	アメリカ	—	ベルギー	兵庫県	石川県	—
第5回	2° 07' 54"	2° 22' 20"	2° 35' 48"	—	1° 05' 24"	1° 17' 57"	1° 27' 53"	—
	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	キャンデイス・ケープル	幸塚 直子	メヤリ・アル・オタイビ	永尾 嘉章	ピン・チャー	岩田 いつ子
第6回	カナダ	大分県	アメリカ	石川県	クウェート	兵庫県	香港	愛知県
	1° 48' 25"	2° 00' 47"	2° 21' 09"	2° 38' 14"	58' 33"	1° 06' 33"	1° 21' 28"	1° 27' 24"
第7回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	ガブリエル・シルト	—	カエリ・デ・マヘス・マヘス	宮居 昌彦	シャロン・フレネット	多智 利枝
	カナダ	大分県	スイス	—	メキシコ	和歌山県	アメリカ	東京都
第8回	1° 49' 46"	2° 00' 48"	2° 46' 42"	—	59' 39"	1° 07' 36"	1° 14' 58"	1° 24' 35"
	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	アンジェラ・イェリテイ	多智 利枝	林 誠二	—	カレン・ウィルソン	岩田 いつ子
第9回	カナダ	熊本県	カナダ	東京都	大阪府	—	イギリス	愛知県
	1° 45' 36"	1° 50' 05"	1° 58' 51"	3° 02' 16"	1° 00' 47"	—	1° 20' 38"	1° 22' 51"
第10回	アンドレ・ヴィジェ	山本 行文	アンジェラ・イェリテイ	岩田 いつ子	サウル・メンドーサ	伊藤 平太	坂内 留美	—
	カナダ	熊本県	カナダ	愛知県	メキシコ	佐賀県	東京都	—
第11回	1° 44' 18"	1° 53' 36"	2° 04' 31"	2° 42' 22"	56' 20"	1° 02' 16"	1° 09' 09"	—
	ポール・クラーク	山本 行文	コニー・ハンセン	—	マヌエル・カサス	竹村 克明	イングッド・テリグエン	坂内 留美
第12回	カナダ	熊本県	デンマーク	—	メキシコ	埼玉県	デンマーク	東京都
	1° 38' 27"	1° 42' 42"	2° 05' 28"	—	55' 22"	1° 04' 06"	1° 09' 20"	1° 15' 40"
第13回	ムスタファ・パディ	山本 行文	ジャネット・ジャンセン	坂内 留美	ラジャ・シン	山田 和宏	イングッド・テリグエン	畑中 和
	フランス	熊本県	オランダ	東京都	シンガポール	岡山県	デンマーク	兵庫県
第14回	1° 40' 45"	1° 43' 21"	1° 48' 45"	2° 49' 09"	52' 58"	1° 01' 58"	58' 57"	1° 06' 45"
	ハインツ・フライ	山口 悟志	ジャネット・ジャンセン	長谷川 尚美	ロベルト・フィグル	須田 伸太郎	ディアンナ・ソドマ	伊藤 由美
第15回	スイス	大阪府	オランダ	兵庫県	ドイツ	山形県	アメリカ	東京都
	1° 39' 35"	1° 47' 07"	1° 47' 09"	1° 51' 31"	48' 26"	57' 06"	1° 00' 03"	1° 07' 10"
第16回	ハインツ・フライ	川島 誉	コニー・ハンセン	畑中 和	サウル・メンドーサ	中田 達也	イングッド・テリグエン	伊藤 由美
	スイス	和歌山県	デンマーク	兵庫県	メキシコ	京都府	デンマーク	東京都
第17回	1° 35' 46"	1° 45' 44"	1° 47' 45"	2° 02' 10"	49' 42"	55' 19"	1° 01' 54"	1° 07' 49"
	ケリッジ・スチャボート	山本 行文	リリー・アングレニー	畑中 和	ジェイコブ・ヘイルヴェイル	山見 誠治	モニカ・ベテルストロム	藤原 志保
第18回	南アフリカ	熊本県	ドイツ	兵庫県	アメリカ	福岡県	スウェーデン	静岡県
	1° 35' 47"	1° 43' 29"	1° 48' 35"	1° 54' 28"	53' 47"	53' 47"	57' 06"	1° 06' 24"
第19回	ハインツ・フライ	中村 博之	モニカ・ベテルストロム	畑中 和	ホルヘ・ルヤ・ゼベダ	野沢 英二	南野 教子	—
	スイス	大阪府	スウェーデン	兵庫県	メキシコ	青森県	福岡県	—
第20回	1° 34' 35"	1° 39' 56"	1° 52' 06"	1° 56' 34"	47' 04"	50' 32"	1° 08' 02"	—
	ハインツ・フライ	室塚 一也	ジャンタル・プティクレ	南野 教子	ジム・C・マーティンソン	野沢 英二	ドラ・ガリア・エストラダ	藤原 志保
第21回	スイス	北海道	カナダ	福岡県	アメリカ	青森県	メキシコ	静岡県
	1° 30' 54"	1° 39' 09"	2° 01' 58"	2° 27' 35"	48' 07"	53' 05"	1° 05' 14"	1° 07' 52"
第22回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	エリック・ナイツェル	野沢 英二	コニー・ハンセン	櫻田 陽子
	スイス	北海道	兵庫県	—	アメリカ	青森県	デンマーク	神奈川県
第23回	1° 22' 38"	1° 30' 54"	1° 44' 36"	—	46' 32"	49' 59"	55' 19"	59' 05"
	ハインツ・フライ	廣道 純	ルイズ・サヴァージュ	畑中 和	エリック・ナイツェル	西田 聡	土田 和歌子	—
第24回	スイス	兵庫県	オーストラリア	兵庫県	アメリカ	長崎県	東京都	—
	1° 24' 24"	1° 31' 12"	1° 45' 03"	1° 48' 08"	47' 12"	47' 16"	55' 30"	—
第25回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	アロン・ゴルドマン	野沢 英二	奥山 京子	—
	スイス	北海道	兵庫県	—	メキシコ	青森県	山形県	—
第26回	1° 24' 49"	1° 31' 34"	1° 39' 40"	—	45' 57"	51' 41"	54' 40"	—
	ハインツ・フライ	室塚 一也	モニカ・ベテルストロム	土田 和歌子	エクトル・エルナンデス	渡辺 幹司	アリアデン・エルナンデス	高良 依子
第27回	スイス	北海道	スウェーデン	東京都	メキシコ	大分県	メキシコ	沖縄県
	1° 26' 55"	1° 34' 51"	1° 51' 36"	1° 56' 34"	46' 37"	46' 40"	56' 16"	1° 00' 01"
第28回	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	藤川 泰博	—	グニラ・ワレングレン	川島 由美
	スイス	北海道	兵庫県	—	兵庫県	—	スウェーデン	愛知県
第29回	★1° 20' 14"	1° 31' 55"	1° 44' 31"	—	46' 50"	—	51' 30"	57' 09"
	ハインツ・フライ	室塚 一也	畑中 和	—	エクトル・エルナンデス	藤田 英二	土田 和歌子	—
第30回	スイス	北海道	兵庫県	—	メキシコ	山口県	東京都	—
	1° 22' 03"	1° 30' 32"	1° 42' 53"	—	46' 40"	46' 41"	*49' 36"	—
第31回	ハインツ・フライ	廣道 純	土田 和歌子	—	渡辺 習輔	—	長澤 麻子	—
	スイス	大分県	東京都	—	大分県	—	山梨県	—
第32回	1° 22' 20"	1° 29' 38"	*1° 38' 32"	—	45' 01"	—	1° 02' 16"	—
	ハインツ・フライ	廣道 純	土田 和歌子	—	ポール・ナナリー	寒川 進	ジェニー・ルンドブラッド	小峯 直美
第33回	スイス	大分県	東京都	—	オーストラリア	京都府	スウェーデン	愛知県
	1° 25' 46"	1° 30' 20"	1° 44' 39"	—	47' 04"	47' 05"	58' 03"	1° 03' 30"
第34回	ジョエル・ジャノ	ケルンゲン・ブラフナー	土田 和歌子	—	渡辺 習輔	—	ジェニー・ルンドブラッド	小峯 直美
	フランス	大分県	東京都	—	大分県	—	スウェーデン	愛知県
第35回	1° 25' 43"	1° 29' 59"	1° 40' 01"	—	44' 37"	—	1° 00' 59"	1° 03' 16"

★世界記録 *大会記録

歴代優勝者とその記録

マラソン

	男子			女子			国内1位	
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54		
第24回	完走者なし	吉本 茂 長野県	エレスト・ヴァン・ダイク 南アフリカ	出走者なし	リサ・マリ・フレンクス カナダ	ダイアン・ロイ カナダ	笹原 廣喜 大分県	
		2° 04' 07"	1° 28' 03"		2° 10' 27"	1° 52' 25"	1° 28' 31"	
第25回	ステファン・ストローベル ドイツ	伊藤 智也 三重県	エレスト・ヴァン・ダイク 南アフリカ	出走者なし	八巻 智美 福島県	ダイアン・ロイ カナダ	笹原 廣喜 大分県	
		2° 39' 46"	2° 00' 02"		2° 19' 36"	1° 46' 07"	1° 26' 41"	
第26回	ステファン・ストローベル ドイツ	伊藤 智也 三重県	笹原 廣喜 大分県	出走者なし	八巻 智美 福島県	畑中 和 兵庫県	笹原 廣喜 大分県	
		2° 36' 24"	1° 52' 36"		2° 17' 49"	1° 39' 28"	1° 24' 15"	
第27回	ハインリッヒ・ケーベル ドイツ	サンティアゴ・サンツ スペイン	エレスト・ヴァン・ダイク 南アフリカ	出走者なし	八巻 智美 福島県	土田 和歌子 東京都	山本 浩之 福岡県	
		2° 40' 09"	* 1° 43' 46"		2° 09' 50"	1° 38' 55"	1° 23' 22"	
第28回	完走者なし	上与那原 寛和 沖縄県	ハインツ・フライ スイス	出走者なし	八巻 智美 福島県	アマンダ・マクグローリー アメリカ	副島 正純 福岡県	
		1° 47' 17"	1° 26' 06"		★ 2° 07' 28"	1° 43' 33"	1° 27' 36"	
第29回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン	ハインツ・フライ スイス	出走者なし	ミシェル・ステイウエル カナダ	土田 和歌子 東京都	山本 浩之 福岡県	
		1° 47' 37"	1° 25' 46"		2° 21' 16"	1° 39' 35"	1° 26' 12"	
		男子			女子			
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	国内1位	
第30回	ステファン・ストローベル ドイツ	上与那原 寛和 沖縄県	マルセル・フグ スイス	出走者なし	ミシェル・ステイウエル カナダ	アマンダ・マクグローリー アメリカ	洞ノ上 浩太 福岡県	
		2° 32' 36"	1° 50' 22"	1° 23' 28"		2° 30' 52"	1° 23' 30"	
第31回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン	マルセル・フグ スイス	出走者なし	出走者なし	サンドラ・グラフ スイス	樋口 政幸 長野県	
		1° 50' 25"	1° 24' 55"			1° 45' 37"	1° 24' 55"	
第32回	井上 聡 愛媛県	高田 稔浩 福井県	マルセル・フグ スイス	出走者なし	出走者なし	土田 和歌子 東京都	山本 浩之 福岡県	
		2° 59' 13"	2° 00' 05"	1° 25' 08"		1° 43' 10"	1° 30' 09"	
第33回	ステファン・ストローベル ドイツ	サンティアゴ・サンツ スペイン	マルセル・フグ スイス	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス	山本 浩之 福岡県	
		2° 37' 15"	1° 46' 09"	1° 23' 49"		★ 1° 38' 07"	1° 28' 38"	
第34回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン	マルセル・フグ スイス	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス	山本 浩之 福岡県	
		1° 47' 29"	1° 21' 40"			1° 38' 42"	1° 28' 27"	
第35回	ピーター・ドカ・ブリーズ 南アフリカ	サンティアゴ・サンツ スペイン	マルセル・フグ スイス	出走者なし	出走者なし	マニュエラ・シャー スイス	山本 浩之 福岡県	
		2° 39' 52"	1° 48' 01"	1° 24' 53"		1° 40' 46"	1° 25' 15"	
第36回	ピーター・ドカ・ブリーズ 南アフリカ	佐藤 友祈 岡山県	山本 浩之 福岡県	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県	山本 浩之 福岡県	
		* 2° 30' 53"	1° 49' 32"	1° 26' 02"		1° 44' 56"	1° 26' 02"	

ハーフマラソン

	男子			女子				
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54		
第24回	濱添 要 大分県	吉野 真旨 兵庫県	渡辺 習輔 大分県	出走者なし	クリステン・メサー アメリカ	川島 由美 兵庫県		
		1° 49' 31"	1° 07' 04"	46' 05"		2° 07' 16"	54' 33"	
第25回	濱添 要 長崎県	森島 英樹 兵庫県	渡辺 習輔 大分県	完走者なし	要田 美紀 東京都	川島 由美 兵庫県		
		1° 34' 05"	1° 11' 16"	47' 17"		1° 16' 16"	54' 56"	
第26回	濱添 要 長崎県	上与那原 寛和 沖縄県	吉田 高志 大分県	完走者なし	要田 美紀 東京都	リユー・ウェン・ユン 中国		
		1° 32' 51"	53' 59"	45' 06"		1° 13' 29"	53' 55"	
第27回	濱添 要 長崎県	森島 英樹 兵庫県	吉田 高志 大分県	完走者なし	佐藤 由加 岡山県	宮本 美紀 岡山県		
		1° 32' 56"	1° 05' 53"	45' 24"		1° 12' 57"	1° 00' 55"	
第28回	濱添 要 長崎県	浜上 悟 石川県	渡辺 習輔 大分県	完走者なし	佐藤 由加 岡山県	高峯 瑞喜 東京都		
		1° 36' 26"	1° 04' 00"	46' 51"		1° 12' 37"	1° 02' 12"	
第29回	濱添 要 長崎県	松本 直幸 福岡県	西原 宏明 京都府	出走者なし	木山 由加 岡山県	リユー・ウェン・ユン 中国		
		1° 36' 29"	1° 07' 38"	45' 21"		1° 11' 58"	55' 17"	
		男子			女子			
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	新人賞	
第30回	濱添 要 長崎県	佐藤 仁志 岡山県	渡辺 習輔 大分県	出走者なし	木山 由加 岡山県	マニュエラ・シャー スイス		
		1° 31' 31"	1° 10' 14"	45' 11"		1° 12' 11"	54' 33"	
第31回	ケビン・ストークス アメリカ	デュアン・モロー アメリカ	リチャード・コルマン オーストラリア	出走者なし	木山 由加 岡山県	マニュエラ・シャー スイス		
		1° 30' 46"	1° 06' 31"	48' 10"		1° 10' 16"	56' 58"	
第32回	長崎 裕也 東京都	野田 昭和 鳥取県	佐矢野 利明 大分県	出走者なし	木山 由加 岡山県	ローズマリー・リトル オーストラリア		
		1° 36' 01"	56' 49"	46' 46"		1° 08' 10"	57' 22"	
第33回	平山 健悟 福岡県	野田 昭和 鳥取県	ピエール・フェーブバンク フランス	出走者なし	木山 由加 岡山県	ローズマリー・リトル オーストラリア	渡辺 勝 福岡県	
		1° 44' 42"	55' 41"	45' 05"		1° 10' 10"	58' 44"	
第34回	清田 愷也 熊本県	佐藤 友祈 静岡県	松永 仁志 岡山県	出走者なし	木山 由加 岡山県	ローズマリー・リトル オーストラリア	河室 隆一 大分県	
		1° 37' 40"	* 53' 10"	46' 35"		1° 09' 54"	53' 11"	
第35回	清田 愷也 熊本県	野田 昭和 鳥取県	渡辺 勝 福岡県	出走者なし	木山 由加 岡山県	中山 和美 神奈川県	田中 祥隆 福岡県	
		1° 28' 53"	53' 41"	47' 32"		1° 12' 54"	53' 11"	
第36回	エルネスト・フォンセカ コスタリカ	野田 昭和 鳥取県	渡辺 勝 福岡県	出走者なし	木山 由加 岡山県	リユー・ウェン・ユン 中国	武村 浩生 福岡県	
		1° 25' 11"	56' 44"	* 43' 46"		1° 11' 14"	52' 05"	

大分国際車いすマラソン大会 マラソン歴代10傑

男子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★1° 20' 14"	ハインツ・フライ	スイス	1999	第19回大会
2	1° 21' 24"	サウル・メンドーサ	メキシコ	1999	第19回大会
3	1° 21' 40"	マルセル・フグ	スイス	2014	第34回大会
4	1° 23' 22"	エレンスト・ヴァン・ダイク	南アフリカ	2007	第27回大会
5	1° 23' 22"	山本 浩之	福岡県	2007	第27回大会
6	1° 23' 22"	ロジャー・プイグボ	スペイン	2007	第27回大会
7	1° 23' 23"	安岡 チョーク	福岡県	2007	第27回大会
8	1° 23' 23"	廣道 純	大分県	2007	第27回大会
9	1° 23' 23"	小谷 謙二	兵庫県	2007	第27回大会
10	1° 23' 24"	久保 恒造	北海道	2007	第27回大会

男子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 43' 46"	サンティアゴ・サンツ	スペイン	2007	第27回大会
2	1° 44' 04"	高田 稔浩	福井県	2007	第27回大会
3	1° 44' 55"	上与那原 寛和	沖縄県	2007	第27回大会
4	1° 48' 52"	佐藤 友祈	岡山県	2015	第35回大会
5	1° 52' 36"	伊藤 智也	三重県	2006	第26回大会
6	1° 53' 28"	トーマス・ガイアシュベヘラー	オーストリア	2003	第23回大会
7	1° 56' 58"	ピチャヤ・クラッタナシリ	タイ	2013	第33回大会
8	1° 57' 49"	クレイトン・ガーリン	カナダ	2002	第22回大会
9	1° 58' 45"	三浦 尊	愛知県	2000	第20回記念大会
10	2° 00' 54"	クリストフ・エツルストローファー	オーストリア	2001	第21回大会

男子(T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	2° 30' 53"	ピーター・ドゥ・ブリーズ	南アフリカ	2016	第36回大会
2	2° 32' 36"	ステファン・ストローベル	ドイツ	2010	第30回記念大会
3	2° 40' 09"	ハインリッヒ・ターベール	ドイツ	2007	第27回大会
4	2° 41' 05"	トーステン・オボルド	ドイツ	2001	第21回大会
5	2° 41' 40"	アルヴィーゼ・デ・ヴィディ	イタリア	2001	第21回大会
6	2° 45' 02"	井上 聡	愛媛県	2006	第26回大会
7	2° 55' 07"	井上 英年	兵庫県	2000	第20回記念大会

以下、完走者なし

女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★1° 38' 07"	マニュエラ・シャー	スイス	2013	第33回大会
2	★1° 38' 07"	土田 和歌子	東京都	2013	第33回大会
3	1° 39' 25"	リュウ・ウェン・ユン	中国	2007	第27回大会
4	1° 39' 28"	畑中 和	兵庫県	2006	第26回大会
5	1° 39' 41"	モニカ・ベテルストロム	スウェーデン	1997	第17回大会
6	1° 41' 01"	ダイアン・ロイ	カナダ	2007	第27回大会
7	1° 41' 42"	タチアナ・マクファーデン	アメリカ	2014	第34回大会
8	1° 43' 21"	アマンダ・マクグローリー	アメリカ	2009	第29回大会
9	1° 44' 20"	サンドラ・グラフ	スイス	2008	第28回大会
10	1° 44' 20"	ゲニラ・ワレングレン	スウェーデン	2001	第21回大会

女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★2° 07' 28"	八巻 智美	福島県	2008	第28回大会
2	2° 10' 27"	リサ・マリー・フランクス	カナダ	2004	第24回大会
3	2° 21' 16"	ミシエル・スティルウェル	カナダ	2009	第29回大会

以下、完走者なし

★ 世界記録

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

大分国際車いすマラソン大会 ハーフマラソン歴代10傑

男子 (T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	43' 46"	渡辺 勝	福岡県	2016	第36回大会
2	44' 37"	渡辺 習輔	大分県	2003	第23回大会
3	45' 02"	エクトル・エルナンデス	メキシコ	2001	第21回大会
4	45' 02"	笹原 廣喜	大分県	2001	第21回大会
5	45' 05"	ピエール・フェアバンク	フランス	2013	第33回大会
6	45' 06"	吉田 高志	大分県	2006	第26回大会
7	45' 21"	西原 宏明	京都府	2009	第29回大会
8	45' 23"	マルティン・ベラスコ	メキシコ	2001	第21回大会
9	45' 50"	佐矢野 利明	大分県	2010	第30回記念大会
10	45' 51"	廣道 純	大分県	2010	第30回記念大会

男子 (T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	53' 10"	佐藤 友祈	静岡県	2014	第34回大会
2	53' 41"	野田 昭和	鳥取県	2015	第35回大会
3	53' 59"	上与那原 寛和	沖縄県	2006	第26回大会
4	54' 59"	高田 稔浩	福井県	1999	第19回大会
5	55' 04"	森島 英樹	兵庫県	1999	第19回大会
6	56' 31"	松本 直幸	福岡県	2013	第33回大会
7	58' 21"	レヤド・アル・マルソコ	バーレーン	2000	第20回記念大会
8	59' 24"	大矢 勇氣	兵庫県	2013	第33回大会
9	1° 01' 37"	長谷川 常吉	新潟県	1999	第19回大会
10	1° 01' 48"	ヘロルド・マンガリワン	フィリピン	2012	第32回大会

男子 (T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 04' 09"	三浦 尊	愛知県	1999	第19回大会
2	1° 10' 25"	オー・サン・フン	韓国	2001	第21回大会
3	1° 16' 30"	村瀬 昌裕	北海道	1999	第19回大会
4	1° 17' 57"	吉本 茂	長野県	2002	第22回大会
5	1° 19' 22"	井上 英年	兵庫県	1999	第19回大会
6	1° 22' 54"	エドガル・ナバーロ	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 24' 44"	若杉 竜也	大分県	1996	第16回大会
8	1° 25' 11"	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ	2016	第36回大会
9	1° 28' 08"	長崎 裕也	東京都	2016	第36回大会
10	1° 28' 53"	清田 慎也	熊本県	2015	第35回大会

女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	49' 36"	土田 和歌子	東京都	2000	第20回記念大会
2	51' 30"	ゲニラ・ワレングレン	スウェーデン	1999	第19回大会
3	52' 05"	リュウ・ウェンユン	中国	2016	第36回大会
4	52' 50"	中山 和美	神奈川県	2016	第36回大会
5	53' 11"	ローズマリー・リトル	オーストラリア	2014	第34回大会
6	53' 22"	安川 祐里香	神奈川県	2016	第36回大会
7	54' 28"	マリア・デ・ファチマ・フォンセカ	ブラジル	2015	第35回大会
8	54' 33"	川島 由美	兵庫県	2004	第24回大会
9	54' 33"	マニュエラ・シャー	スイス	2010	第30回記念大会
10	54' 40"	奥山 京子	山形県	1997	第17回大会

女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	58' 03"	ジェニー・ルンドブラッド	スウェーデン	2002	第22回大会
2	1° 04' 07"	八巻 智美	福島県	2001	第21回大会
3	1° 04' 26"	田中 照代	愛知県	2000	第20回記念大会
4	1° 08' 10"	木山 由加	岡山県	2012	第32回大会
5	1° 11' 48"	要田 美紀	東京都	2002	第22回大会
6	1° 23' 47"	レティシア・トレス	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 27' 46"	クリステン・メサー	アメリカ	2010	第30回記念大会
8	1° 36' 07"	カレン・マーチ	カナダ	2000	第20回記念大会
9	1° 50' 44"	犬塚 恵子	愛知県	2015	第35回大会

以下、完走者なし

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

【協力者名簿】

大分県警察本部
大分中央警察署
陸上自衛隊第41普通科連隊
日本赤十字社大分県支部
国立別府重度障害者センター
社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター
九州身体障害者陸上競技協会
大分身体障害者陸上競技協会
大分県障害者スポーツ指導者協議会

トヨタカローラ大分株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニー生命ボランティア有志の会
大分県共同募金会
株式会社トキハ
株式会社豊和銀行
長洲郵便局
輔仁薬局

大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-Do
ソニー株式会社
三菱商事株式会社
株式会社大分銀行
コカ・コーラウエスト株式会社
大分みらい信用金庫
大分キャノン株式会社
大分キャノンマテリアル株式会社
九州電力株式会社
株式会社ドコモ CS 九州
JX エネルギー株式会社
大分地域若者サポートステーション
有限会社アズメディック
清水建設株式会社
新日本製薬株式会社
社団法人日本福祉車両未来研究会
全日本空輸株式会社
大分県立病院
大分県医師会
新別府病院

大分市立舞鶴小学校
大分県立大分舞鶴高等学校
国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
大分地方検察庁
大分地方法務局
大分土木事務所
大分市営陸上競技場
大分県職員駐車場運営委員会
大分県のぞみ園
大分航空ターミナル株式会社
住友化学株式会社
昭和電工株式会社
株式会社野村建設
社会福祉法人新友会
理容ポスト
株式会社きんでん
ひろかわ和洗

一文字渡船組合
一般社団法人大分県タクシー協会
一般財団法人全国福祉輸送サービス協会大分県支部
大分バス株式会社
亀の井バス株式会社

有限会社大分タキ
株式会社ミキ

大分市竹町通商店街
中央通商店会
大分県警察音楽隊
大分市中央町商店街
NPO 法人キッズスポッチャ

大分県警察本部交通部交通機動隊
大分東警察署
大分市交通指導員連合会
国立大学法人大分大学
社会医療法人恵愛会大分中村病院
株式会社日本航空
九州旅客鉄道株式会社

大分県信用組合
九州労働金庫大分県本部
千代田商事株式会社
住友生命保険相互会社大分支社
大分県遊技業協同組合
小野 妙子
近藤 晴彦
芝田 豊通・エミ
小川 清美

オムロン株式会社
本田技研労働組合
株式会社デンソー
株式会社富士通エフサス
株式会社九電工
株式会社ジョイフル
連合大分大分地域協議会
日本マクドナルド株式会社
大分県ボランティア・市民活動センター
鬼塚電気工事株式会社
JA 共済連大分
ジブラルタ生命保険株式会社
社会福祉法人太陽の家
大分走ろう会
大分リハビリテーション専門学校
楊志館高等学校
大分県立大分豊府高等学校
大分東明高等学校
大分県立大分南高等学校
ブルータグ株式会社

大分県立大分商業高等学校
大分市立荷揚町小学校
国土交通省九州運輸局大分運輸支局
大分地方裁判所
大分県身体障害者福祉センター
大分市営温水プール
明星国際ビューティカレッジ
大分県立別府支援学校
二豊学園
新日鐵住金株式会社
王子マテリア株式会社
三菱商事太陽株式会社
大和リース株式会社
有限会社 OP 車椅子センター
社会福祉法人樫の木
国立病院機構大分医療センター

一般社団法人大分県バス協会
社団法人大分県個人タクシー協会
公益社団法人大分県トラック協会
大分交通株式会社

日進医療器株式会社
株式会社オーエックスエンジニアリング

赤レンガ通商店街
NPO 法人ダイヤログ・ネット
豊後大友宗麟鉄砲隊
大分県立佐伯支援学校

その他、沿道住民・沿線企業・学校・施設等（以上順不同、敬称略）
皆様のおかげを持ちまして第36回大分国際車いすマラソン大会を開催することができました。
厚くお礼申し上げます。

第36回大分国際車いすマラソン大会 記念誌

企画編集 大分国際車いすマラソン大会事務局
(大分県福祉保健部障害福祉課内)
www.kurumaisu-marathon.com
TEL 097-533-6006
FAX 097-506-1740

印刷所 佐伯印刷株式会社
TEL 097-543-1211



大 分 県

・

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

・

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

・

大 分 市

・

大分合同新聞社

・

社会福祉法人大分県社会福祉協議会

・

大分県障がい者体育協会

協 賛

OMRON

SONY

HONDA

三菱商事

DENSO

FUJITSU

新日本製薬

大分銀行

Coca-Cola West

Make Next.
九電工

MIRAI 大分みらい信用金庫

Joyfull

Canon

アソウ・ヒューマニーセンター

YKK

SHIPS

Gibraltar
ジブラルタ生命

清水建設

A1 エーワン

公益社団法人
大分県薬剤師会
Oita Pharmaceutical Association

マルミヤストア

すべての革新は患者さんのために
CHUGAI 中外製薬
Roche ロシュグループ

ANA

社団法人
日本福祉車両未来研究会
Japan well-car future meeting club

本大会は、「赤い羽根共同募金配分金」の助成をいただいています。